

第八十一回
帝國議會
貴族院

農業保險法中改正法律案特別委員會會議事速記第七號

昭和十八年二月二十三日(火曜日)午前十時十四分開會

○委員長(伯爵黒木三次君) 是ヨリ委員會ヲ開會致シマス、本委員會ニ新シク付託致サレマシタ農業團體法案並水産業團體法案ノ二案ノ提案理由ヲ大臣ヨリ御説明ヲ願ヒマス

○國務大臣(井野碩哉君) 只今議題トナッテ居リマスル農業團體法案並水産業團體法案ノ提案理由ヲ御説明申上ゲマス、農業團體法案ノ提案ノ理由ニ付キマシテハ、本會議ニ於キマシテ大體ノ趣旨ヲ申上ゲタノデアリマスガ、茲ニ本法案ノ骨子ニ付キマシテ、其ノ主ナル點ノ御説明申上ゲタイト存ジマス、第一ニ團體ノ組織ノ大要ニ付キマシテハ、新農業團體ハ農會、産業組合、畜産組合、養蠶業組合及茶業組合ノ各系統團體ヲ統合整備致シマシテ、中央農業會及全國農業經濟會ヲ中央ニ、道府縣農業會ヲ道府縣ニ、市町村農業會ヲ市町村ニソレソレ設ケムトスルモノデアリマス、而シテ中央農業會ハ全國農業經濟會及道府縣農業會ヲ以テ、全國農業經濟會ハ道府縣農業會及市町村農業會ヲ以テ、道府縣農業會ハ市町村農業會ヲ以テ市町村農業會ハ農業者及農業ニ密接ナル關係ヲ有スル者等ヲ以テ組織スルコトト致シ、且市町村農業會ヘノ加入關係ハ原則トシテ農業者ハ當然加入トシ、其ノ他ノ者ハ任意加入ト致シタノデアリマス、第二ニ團體ノ目的及事業ニ付キマシテハ、新農業團體ハ農業ニ關スル國策ノ協力機關

トシ、中央農業會ハ農業ノ整備發達ヲ圖ル爲必要ナル指導事業ヲ、全國農業經濟會ハ經濟事業ヲ行ヒ、道府縣農業會及市町村農業會ハ指導、經濟、金融ノ諸事業ヲ併セ行フモノト致シタノデアリマス、而シテ是等ノ事業ノ内容ハ、大體被統合團體ノ現在行ッテ居リマスル事業ノ範圍ト同様デアリマス、第三ニ、團體ノ經理ニ付キマシテハ、中央農業會ハ經費團體、全國農業經濟會ハ出資團體トシ、道府縣農業會及市町村農業會ハ經費及出資ノ兩制度ヲ併セ採ル團體ト致シタノデアリマス、併シナガラ分賦金ヲ以テ徵收スベキ經費ハ之ヲ限定スルトカ、或ハ出資ニ付キマシテモ、特別ノ事由アル場合ニハ之ヲ免除スルトカ致シマシテ、適正ナル運營ヲ圖ラシムル所存デアリマス、第四ニ、團體ノ役員及監督ニ付キマシテハ、團體ノ使命等ニ鑑ミマシテ、中央團體ノ會長、理事長等ハ主務大臣ノ任命ト致シ、其ノ他ノ團體ノ役員ハ大體團體ノ推薦致シマシタ者ニ付、行政官廳ガ之ヲ任命又ハ認可スルコトト致シ、又行政官廳ハ事業等ノ施行命令其ノ他團體ノ責務遂行上ニ必要ナル處分等ヲ爲ス外、必要アル場合ハ團體ノ構成員以外ノ者ニ對シマシテモ、團體ノ行フ農業統制施設ニ對スル服從命令、協力命令等ヲ發動スルコトヲ得ルモノト致シ、以テ團體ノ運營ニ當リ其ノ創意及能力ノ發揮ヲ全ウセシメマスト共ニ、行政官廳ノ指導監督ニ依リ、其ノ適正ナル運營ヲ爲サシムルニ遺憾ナキヲ期シタイ所存デアリマス、以上ガ

本法案ノ骨子ノ要點デアリマスルガ、本法ノ實施ニ依リマシテ農業諸團體ノ機能ヲ統合整備シ、新ニ全農業者ヲ打ッテ一丸トスル綜合的農業團體ノ確立ヲ圖リマシテ、戰力増強ノ基礎タル食糧ノ生産確保ニ全農業者ノ總力ヲ結集シ、其ノ活動ノ最高能率ヲ發揮セシメ、以テ大東亞戰爭ノ完遂ニ邁進セムコトヲ期シタイ所存デアリマス、尙農業團體ノ統合ニ伴ヒマシテ、既存團體法規ノ改廢ヲ致シマシタノデアリマスガ、其ノ主ナル點ハ、産業組合中央金庫ヲ農林中央金庫ト改メ、新タニ森林組合系統團體ノ加入ノ途ヲ拓キマスト共ニ、畜産組合法ヲ馬匹組合法ト改メマシタコト等デゴザイマス、次ニ水産業團體法案ニ付キマシテ御説明申上ゲマスガ、是モ本會議ニ於キマシテ大體ノ趣旨ヲ申上ゲタノデアリマスガ、茲ニ本法案ノ骨子ニ付キマシテ其ノ主ナル點ノ御説明ヲ申上ゲタイト存ジマス、第一ニ、團體ノ組織ノ大要ニ付キマシテハ、水産業團體ハ水産會及漁業組合ノ各系統團體、水産物製造業者ノ團體等ヲ統合整備致シマシテ、中央水産業會、道府縣水産業會、漁業會及製造業會ヲ設ケムトスルモノデアリマス、而シテ中央水産業會ハ帝國水産會及全國漁業組合聯合會ヲ統合致シマシテ設立シ、道府縣水産業會ハ道府縣及郡市ノ水産會ト道府縣漁業組合聯合會ヲ統合致シマシテ設立スルコトニナルノデアリマス、道府縣水産業會ハ漁業會及製造業會ヲ以テ組織スルノデアリマシテ、漁業會ハ漁業組合ガ之ニ生レ變ルコトニナルノデア

リマスガ、尙新タニ規模ノ相當ナル漁業等ニ付キマシテハ、原則トシテ道府縣ノ地區トスル特別ノ漁業會ヲ設立シ得ル途ヲ招イタノデアリマス、又製造業會ハ原則トシテ道府縣ノ地區トスル新ナル團體デアリマシテ、是ハ必要ニ應ジ、水産物ノ製造業者ヲ以テ設立シ得ルノデアリマス、而シテ水産業團體ノ加入關係ハ原則トシテ當然加入ト致シタノデアリマス、次ニ團體ノ目的及事業ニ付キマシテハ、水産業團體ハ水産業ニ關スル國策ノ協力機關トシ、水産業ノ整備發達ヲ圖ル爲ニ指導事業及經濟事業ヲ併セ行フノデアリマスガ、漁業會ニ付キマシテハ指導事業ノミヲ行フ場合ヲ認ムルノデアリマス、其ノ他水産業團體ノ經理、機關及監督等ニ付キマシテハ、農業團體ト大體同様デアリマス、唯漁業會ニ付キマシテハ、經費制度ノモノモノヲ認ムルコトト致シタノデアリマス、以上申述べマシタノガ本法案ノ大體ノ内容デアリマスガ、之ニ依リマシテ水産業關係團體ヲ一元的ニ統合整備シ、戰爭遂行上水産業ニ對スル要請ニ應フルノ體制ヲ整へ、以テ戰力増強ニ資セムトスルモノデアリマス、以上二案ニ付キマシテハ、何卒十分御審議ノ上速カニ御可決アラムコトヲ希望致シマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 皆様ニ此ノ際御諮リ申上ゲマスガ、大臣ハ豫算總會ノ方デ期日モアルコトデ、質問ガ込デ居ルサウデゴザイマスカラ、後ハ政府委員ノ方カラ法案ノ内容其ノ他ニ付キマシテ御質疑ヲ

願ヒマシテ、大臣へノ質問ハ、此ノ際一日
二日先ヘ延バサシテ戴キタイ、斯様ヲ御申
出デアリマスカラ、ドウゾ左様御承知ヲ願
ヒタイト思ヒマス、議事進行ニ付キマシテ
御諮リ申上ゲマスカ、團體法案ガ二ツゴザ
イマスカ、先ヅ農業團體カラ始メマシテ、
サウシテ水産團體ニ移リタイ、斯様ニ思ッテ
居リマスカ、宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(伯爵黒木三次君) 左様進行致シ
タイト思ヒマス、初ニ農業團體法案ニ付キ
マシテ、此處ニ政府委員モ居ラレマスコト
デアリマスカラ、ドウゾ御審議ヲ御始メ願
ヒタイト思ヒマス

○松本學君 此ノ際資料ヲ一ツ出シテ戴ク
ヤウニ御願ヒシタイト思ヒマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 承知致シマシ
タ、ドウゾ御申出ヲ願ヒマス

○松本學君 農林省關係ノ統制會社、營團
等ノ表ヲ一ツ色々ナ統制會社ガ出來テ居ル
ヤウデアリマスカ……

○子爵土岐章君 私モ資料ヲ御願ヒ致シマ
ス、ソレハ各都市ノ中央卸賣市場ニ於テ取
引セラレテ居ル所ノ數量ノ統計カ何カアリ
マシタラ、御示ヲ願ヒタイ、ソレカラ同時
ニ中央卸賣市場デ取引シテ居ルモノガ相當
ニ加工サレテ居ルト思ヒマスガ、其ノ加工
數量等ニ付キマシテ御分リデゴザイマシタ
ラ、其ノ數量ヲ御示ヲ願ヒタイ、ソレカラ
モウ一ツ、出荷團體ガ各地方ニアツテ、中央
ニ對シテ出荷ヲ致シテ居ルノデアリマスカ、
此ノ出荷團體ノ全國ノ數ハ、下位ニナツテ
居リマスカ、恐ラク今度農業團體ガ出來マ
スト、其ノ中ニ出荷團體ガ吸收セラレルト
思ヒマスカ、其ノ組合數ヲ御知ラセテ願ヒ

タイ、ソレカラ同時ニ出荷團體ニ對シテ補
助金ヲ出シテ居ラレト云フヤウニ承知シ
テ居リマスカ、其ノ出荷團體ニ對シテ補助
金ヲ出サレタ其ノ額ハ、下位ニナツテ居リ
マスカ

○三井清一郎君 前同産業組合ノ資料
ノ要求ヲシタノデスカ、マダ出マセヌ
ガ……詰リ産業組合中央會、産業組合聯合
會等ノ現在ノ狀況、殊ニ資産及産業組合中央
金庫ノ資金ノ運用、此ノ前申シテ置イタノ
デスカ、マダ出マセヌガ……

○政府委員(重政誠之君) モウ出シテア
リマスカ……

○委員長(伯爵黒木三次君) 出テ居リマス
○三井清一郎君 ソレナラバ、宜シウゴザ
イマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 誰方デモ資料
ノ御要求ノアル方ハ此ノ際ドウゾ御申出ヲ
願ヒタイト思ヒマス

○塩田圓平君 私ハ適正小作料ノ設定ノ進
行狀況ノ御調ヲ頂戴致シマシタガ、アノ適
正小作料ノ設定ニ依ッテ減額ニナリマス程
度ヲ一ツ計數的ニ出シテ戴ケレバ結構ダト
思ヒマスガ、府縣別ノ適正小作料ヲ行ツタ爲
ニ、今迄契約シテ居ル小作料ト下ノ位ノ
減額ニナリマスカ、御調ガ付キマスカラバ、
頂戴致シタイト思ヒマス

云フコトニ對シマシテ、私ハ非常ニ農村ノ
爲ニ喜ブ次第デゴザイマス、唯懸聲ダケデ
ナク現在ノ農村ニ於ケル農會、産業組合ノ
連絡協調ト云フコトガ非常ニ密接ニナリマ
シテ、誠ニ麗ハシイ結果ヲ生ジツ、アル次
第デアリマシテ、之ガ統合シタ曉ニ於キマ
シテハ實ニ期シテ俟ツベキモノガアルト
考ヘテ居ル次第デアリマスルガ、茲ニ一ツ
私ハ疑問ニ思ッテ居ルコトガアルノデアリマ
ス、斯クノ如ク一緒ニナルト云フコトニ依
テ非常ニ其ノ力ヲ舉ゲルト云フ結果ガ、現
在道府縣以下ノ農業團體ニ於テ見ラレテ居
ルノデアリマスルガ、此ノ度ノ農業團體ノ
統合ニ當リマシテ中央ハ三本建ニナツテ居
ル、尤モ只今ノ産業組合中央金庫ト云フモ
ノハ、是ハ金融機關デアルカラ一應別ノモ
ノト致シマシテモ、此ノ度出來マス所ノ中央
農會、全國農業經濟會ト云フモノガ二本
ニナツテ居ルト云フコトニ對シテ、ソレヲ二
本ニシナケレバナラス、或ハ三本ニシナケ
レバナラナカッタ理由ヲ伺ヒタイト思フノ
デアリマス

○政府委員(重政誠之君) 中央ヲ三本建ニ
致シマシタノハ専ラ實情ニ依ッテ致シタノ
デアリマシテ、只今ノ仰セノヤウニ、中央
モ一本建ニ致スト云フ御説ハ誠ニ一面カラ
見レバ御尤モナコトト考ヘルノデアリマス
ガ、併シ現實ノ問題ト致シマシテハ、現在
ノ全購販聯ノ事業ノ如キハ十數億、二十億
ニ近イ實際ノ事業ヲヤツテ居ルト云フヤウ
ナ實情ニ鑑ミマシテ、殊ニ金融機關ニ於キ
マシテハ只今ノ御話ノ通りノヤウナ事情モ
アリ致シマスノデ、形式的ニ之ヲ唯一ツニ
致シテ見マシテ、果シテ能ク其ノ機能ヲ各、
現在以上ニ發揮出來ララウカドウダラウ

カト云フコトニ付キマシテ、色々私共ト致
シマシテモ研究致シタノデアリマスルガ、
結局現在ノ處、其ノ自信ト申シマスカ、見
透シト申シマスカ、サウ云フヤウナコトガ
ナカク見當ガ立チマセヌノデ、寧ろ是ハ
指導事業、經濟事業ト云フモノヲ中央ニ於
キマシテハ別々ニ致シマシテ、サウシテ各、
其ノ能率ヲ發揮セシメル、唯指導事業ト其
ノ經濟事業トノ關聯ニ付キマシテハ、此ノ
團體法案ニ於キマシテハ、中央農會ニ全
國農業經濟會ヲ加入ヲセシメルト云フコト
ニ依リマシテ、其ノ間ノ連絡ヲ取ツテ行ク
ト云フコトニ致シタ次第デアリマス

○男爵坊城俊賢君 成ル程此ノ戴キマシ
タ農業團體ノ概要ヲ拜見致シマスルト、財
産ノ點ニ於テモ非常ナ相違ガアルヤウニ見
受ケルノデゴザイマスカ、矢張り併シ經濟
ト云フモノヲ握ツテ居ラナケレバ、其ノ指
導ガ本當ニ地ニ付カナイノデヤナイカト云
フ風ニ考ヘルノデアリマス、ト申シマスノ
ハ、昨年東北ノ或縣デ馬耕ノ鋤ガ少シ餘ッ
タノデアリマス、八百挺バカリ餘ッテ居ッ
タノヲ、ソレヲ關東及東海ノ或府縣ニ於キマ
シテソレヲ聞キ傳ヘマシテ、其ノ馬耕ノ鋤
八百挺ヲソレノノ縣ニ分割購入シテ、戰
時下ノ増産ノ爲ニ非常ニ役ニ立ツタト云フ
實例ガアルノデアリマスルガ、ソレハ以前
ナラバサウ云フコトハナカク出來ナカッ
タノデアリマス、農會ノ方デソレニ氣ガ付
キマシテモ實際ニ資力ヲ持ツテ居ラヌ場合
ニ於キマシテハ、農會ハ氣ガ付イテ居ッテ
モ、ソレガ出來ナイ、又産業組合ト致シマ
シテモ、ヨク色々ノモノヲ買ッテモ農業者
ガ又ソレヲ買ッテ呉レヌノデ持チアグムト
云フヤウナコトガ以前ナラバ起ツタノデア

リマス、處ガ先程申上ゲマシタヤウニ、此ノ度農業團體ガ統合スルト云フ聲ヲ聞イタダケデ、農會ト産業組合ノ、是ハ府縣以下デアリマスガ、連絡ガ非常ニ緊密ニナリマシテ、農會ノ指導、産業組合ノ事業ト申シマスカ業務ト云フモノガ、實際地ニ付イテ參ッタト云フ實例ガアルノデアリマス、ソレヲ考ヘマス、成ル程一應ハ財産ノ程度或ハ其處ニ居ラレル色々ノ會長、役員ノ方々ノ人間ノ問題モアルノデ、一應ハ現實的ニ今直グニソレヲ統合スルト云フコトハ、或ハ困難デアルカモ知レマセヌケレドモ、將來ニ於テ之ヲ一緒ニスルト云フ御意思ハナイノデアリマス

○政府委員(重政誠之君) 現在ノ處私共ハ先程申述ベマシタヤウナ理由ニ依リマシテ、矢張り此ノ金融ト經濟ト指導ト云フ部面ハ、中央ニ於キマシテハ三本建ニ致シテ行ク方宜イト云フ實ハ考フ持ッテ居ルノデアリマス、農林省ト致シマシテハ、中央ノ此ノ三本建ノ團體ノ相互間ノ連絡或ハ調整ト云フヤウナ問題ニ付キマシテハ、御膝下ト申シマスガ、サウ云フ關係モアリマスノデ、十分ニ是ハヤッテ行ケルト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、殊ニ此ノ團體統合ノ全部ガ一本ニナラナケレバナラヌト云フコトノ從來ノ團體方面ノ聲デアリマストカ、又實際ニ色々ナ仕事ヤッテ居リマシテソレヲ痛切ニ感ジマス所ハ、只今モ御述ニナリマシタヤウニ、府縣以下ノ團體ニ付テ實ハサウ云フコトヲ痛切ニ感ジテ居ッタノデアリマシテ、中央ノ團體ニ付キマシテハ指導事業ヲ之ヲ一本ニ致スト云フコトデ、大體十分ニヤッテ行ケルノデアリマス、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○男爵坊城俊賢君 段々御話ヲ伺ヒマシテ能ク分リマシテゴザイマスガ、府縣以下ハ此ノ度一ツノ團體ニナリマス、併シ中央農業會ト云フモノハ矢張り豫算團體デアリ、ソレカラ全國農業經濟會ト云フモノハ出資團體デアルト云フ觀點カラ致シマシテ、一應府縣ニ於テ一緒ニナッテ居ルガ、其ノ反映ト云フモノガ矢張り色々ト現レテ、或ハ府縣以下ノ農業會ノ事務所デモ或ハ其處ニ勤メテ居ル者ノ月給デアルトカ、サウ云フモノニ反映ヲシテ來ル、命令モ反映ヲシテ來ル、餘程御注意ニナラヌト産業組合ト農會ガバラノデアッタヤウナ結果ガ招來シハシナイカト云フコトヲ私ハ深ク憂ヘル者デアリマシテ、其ノ點ヲ一ツ十分ニ御留意ヲ願ヒタイト思フ次第デアリマス、次ニ御伺ヒ致シタイノハ農事實行組合ト云フモノガ、之ガ此ノ度任意加入デアリマスルカ、ニナッテ居リマスルガ、ソレニ對スル理由ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(重政誠之君) 農事實行組合ハマア申上迄モナク從來農會デアリマストカ、或ハ縣當局等ガ指導致シマシテ、謂ハバ自然發生的ニ全國ニ數十萬ノ實行組合ガ現在出來テ居ル譯デアリマスルガ、之ヲ今同此ノ團體法案ニ於キマシテ町村農業會ノ會員ニ致サナカッタ理由ト致シマシテハ、今回ノ町村農業團體ニ於キマシテハ強制加入ノ制度ヲ農業者ニ付キマシテハ採ッテ居ルノデアリマス、農事實行組合ノ會員ハ是ハ農業者デアリマスノデ、ソコデ二重ニ加入ヲセシメマシテ、サウシテ形式的ニ表決權ヲ二重ニ行ハシメル必要モナイノデアリマス、從來産業組合等ニ農事實行組合ノ加入ヲ認メマシタノハ、共同施設ヲ農事實行組合ガヤ

リマス際ニ、産業組合カラ金融ヲ受ケマストカ、或ハ農業者單獨デハ産業組合ノ會員ニ資力薄弱ノ爲ニナレナイト云フコトカラ、一ツノ農事實行組合トシテ、之ヲ産業組合ニ加入ノ制度ヲ認メテ行クト云フヤウナ理由カラ、相當無責任ノ面倒ヲ規定ヲ置キマシテ産業組合ニ加入ヲ認メテ參ッテ居ッタノデアリマス、ソコデ御承知ノヤウニ現在農事實行組合ハ産業組合カラ金融ヲ受ケマスシ、或ハ農産物ノ供出等ニ付キマシテモ色々農會、産業組合等ニ協力致シテヤッテ居ルノデアリマス、其ノ經濟的活動及ビ農業統制ニ關係致シマシテノ活動ト云フヤウナモノハ、是ハモウ極メテ現在ノ戰時下ニ於キマシテ重要ナル役割ヲ致シテ居ルト云フコトニ於キマシテハ、何人モ異論ヲ挾マナイ所デアリマス、今回ノ法案ニ於キマシテハ、結局農事實行組合モサウ云フヤウナ農業統制ノ方面即チ農産物ノ供出デアリマストカ、或ハ生産ノ割當ノ實行ノ方面ト云フヤウナモノニ付キマシテハ、之ガ町村農業會ノ統制ニ服シテ之ト協力シテヤッテ行ク、經濟方面ニ付キマシテハ町村農業會カラ又金融ノ便ヲ受ケル、或ハ又色色經濟的ナ町村農業會ノ施設ヲ利用モ出來ルト云フコトヲ、法令的ニ此ノ法案ニ於キマシテ認メテ置ケバ、強ヒテ二重加入ヲ致シテ表決權ヲ行使致ス必要モナイノデアリマシカ、斯ウ云フ風ニ考ヘタノデアリマス、サウ云フ意味カラ致シマシテ只今申上ゲマシタヤウナ經濟事業方面ニ於ケル町村農業會ノ施設ノ利用、ソレカラ農業統制ニ關シテノ町村農會ニ對スル協力ト云フヤウナ事項ニ付キマシテハ、此ノ法案ニソレノ規定ヲ致シテ居ルノデアリマス、サウ云フコト

ニ致シマシテ、之ニ二重加入バサセナイ、斯ウ云フ取扱ニ致シタ次第デアリマシテ、之ニ依リマシテ、サウ云フ風ニ致シマシタコトニ依リマシテ、何カ農事實行組合ト云フモノヲ我々ト致シマシテハ輕ク取扱フト云フヤウナ疑ヲ持タレル向モアルノデアリマスガ、是ハモウ決シテサウ云フ風ヲ考ヘ毛頭私共ト致シマシテハ持ッテ居ラナイノデアリマス、之ノ維持育成ト云フコトニ付キマシテハモウ從來通りノ方針ニ依リマシテヤッテ行カナケレバナラヌ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○男爵坊城俊賢君 只今ノ御説明能ク了承テ致スノデアリマスガ、成ル程農事實行組合ト云フモノハ各農業者ガ當然加入シテ居ルカラシテ是ハ二重加入デアルト云フコトハ能ク分ルノデアリマスガ、併シ何カソレヲ入レナカッタノハ外ノ理由ガアッタノデアリナイノカ知ラムト云フコトヲ考ヘルノデアリマス、一應二重加入ト云フコトガ表ノ看板デアッテ、實ハ斯ウ云フ理由デアルト云フヤウナ理由ハ別ニナカッタノデアリマセウカ

○政府委員(重政誠之君) 只今私ガ申上ゲマシタヤウナ理由ニ依リマシテ、農事實行組合ヲ町村農業會ニ加入セシメナイト云フコトニ致シタノデアリマシテ、何カソレ以外ニ理由ガナイカト云フ御質問デアリマスガ、私共ト致シマシテハ關係各省ト色々ノ相談ノ經緯ハ勿論アル譯デアリマスガ、是ハ其ノ問題ニ限ッタコトハナイノデアリマシケレドモ、斯ウ云フ風ニ致シマス決定ヲ見マシタノハ、只今私ガ申上ゲマシタヤウナ理由ニ依ッテ致シタ次第デアリマス

切リト致シマス

○子爵本多忠晃君 農業團體法が出来マシテ、農會デアルトカ産業組合、ソレバカリデナク農村ノ諸團體ガ統合サレテ益、其ノ機能ガ活潑ニナツテ來ルト云フコトニナリマス、從來農村ニ依ッテ生計ヲ維持シテ居ル所ノ間屋或ハ卸賣業、サウ云ツタヤウナ中間機關ハ全ク排除セラレマシテ、從來ヨリ以上、此ノ團體トソレカラ商工業者トノ間ノ摩擦ト云フコトガ盛ニナツテ來ルンデヤナイカ、之ニ對シテハドウ云フヤウナ對策ヲ講ゼラレルノデアリマスカ、又之等ノ中間機關ハ第十五條ノ規定ニ依ッテ農會ノ會員ニナルコトガ出來ルカラサウ云フ摩擦ガ出來ナイカト云フ御考デアリマセウカ、此ノ點ヲ一ツ伺ヒタイト思ヒマス、第二ハ養雞組合ト云ツタヤウナ今迄ノ任意組合ハ是カラ之等ノ農會ニ當然加入スルコトガ出來ルノデアリマスカ、或ハ之ニ對シテ任意加入スルコトガ出來ルノデアリマスカ、又養雞組合ノ聯合會ト云フモノハ矢張りドウ云ツタヤウナ處置ヲ御執ニナルノデアリマスカ、其ノ點ヲ伺ヒタイト思ヒマス、ソレカラ第三ハ第十四條ノ勅令事項デアリマスガ、此ノ一、二、三ノ中ノ一定面積、一定分量未滿、一定頭數羽數未滿、此ノ一定ト云フノハドノ位ノ分量ヲ指シテ御決ニナツテ居ルノデアリマスカ、其ノ點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(重政誠之君) 新農業團體ト商工業者トノ關係ニ付テ御質問デゴザイマスガ、是ハ主トシテ物資配給ニ關係ヲ致シタ事柄デアルト考ヘルノデアリマスガ、色々理想的ニ考ヘラレル向ニ於キマシテハ色々ノ御案ヲ御提示ニナルノデアリマスガ、私

共ト致シマシテハ物資配給ノ根本ノ要諦ト申シマスカ、根本義ハ、要スルニ適當ナル場所ニ於テ、適當ノ時期ニ、適當量ヲ農業者ニ受渡シテ致スト云フコトガ何處迄モ根本デナケレバナラヌト思フノデアリマス、其ノ目標ニ對シマシテ如何ナル方法ニ依ッテ此ノ配給ヲ致シタガ宜シイカト云フコトヲ考ヘルノデアリマス、勿論物ニ依リマシテ、色々ハ物資ノ性質デアリマストカ、或ハ又從來ノ需給ト申シマスカ、取引ノ事情デアリマストカ、色々サウ云フモノヲ勘案ヲ致シテ決メナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、ソレニ依リマシテ最モ良イト思フ方法ヲ決定致シマシテモ、一面ニ於キマシテ現狀ニ急激ニ變更ヲ加ヘル結果、却テ配給ノ混亂、能率ノ低下ト云フヤウナ深刻ナ事態ヲ惹起致シマシテ、時局ノ根本的の要請デアアル所ノ生産増強ニ惡影響ヲ及スト云フヤウナ事態ニナリマシテハ、是ハ角ヲ矯メテ牛ヲ殺スノ類デアリマス、嚴ニ私共ト致シマシテハ戒心ヲ要スル次第デアルト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ物資配給ハ其ノ具體的の實情ニ即應ヲ致シマシテ、眞ニ已ムヲ得ザルモノ以外ハ、兩者ノ分野ニ徒ナル變革ヲ加ヘルト云フコトハ之ヲ出來ルダケ避ケマシテ、各自ノ内面的整備ヲ圖ラシメ、サウシテ其ノ配給機構ノ總力發揮ニ遺憾ナカラシムルヤウニ指導致スト云フコトガ必要デアルト考ヘテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ具體的の問題ト致シマシテ、勿論物資ニ依ッテ一概ニハ申セマセヌケレドモ、大體ニ於キマシテハ、

現在ノ農業團體ノ配給ヲ分擔シテ居リマス方面ノ從來ノ實績デアリマストカ、或ハ商工業方面ノ配給機關ノ從來ノ實績デアリマ

ストカ云フヤウナ具體的の實情ヲ十分ニ調査致シマシテ、只今申上ゲタヤウナ方針ニ從ッテ善處致シテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ第二ハ養雞組合ノ御質問デアリマスガ、是ハ私共ト致シマシテハ、成ルベク斯ウ云フヤウナ任意組合モ新農業團體ニ吸收致シテ行キタイ、斯ウ云フ方針ヲ持ッテ居ルノデアリマス、今回ノ法案ニ於キマシテハ、ソレ等ノ任意組合ニ付キマシテモ、法令的の措置ニ付キマシテハ規定ヲ致シテ居ラナイノデアリマスケレドモ、サウ云フ事業ハ當然新農業團體ニ於キマシテヤリ得ルコトニナツテ居リマスノデ、出來ル限りハ新團體ニ吸收ヲ致シテ參ルト云フ方針ヲ指導ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ第三點ノ十四條ノ勅令ノ事項ニ付テデアリマスガ、是ハ御承知ノヤウニ、現在農會法ニ於キマシテハ色々一段未滿ノ耕作者ハ除外ヲ致シマストカ、或ハ養蠶ニ付キマシテモ、種紙一枚未滿ノ掃立テヲ致ス養蠶家ハ會員カラ除外致ストカ云フヤウナ規定ヲ設ケテ居リマスガ、概ネソレ等ノ從來執ッテ居リマス方針ニ從ッテ制限規定ヲ設ケマシテ、強制加入ノ會員カラ一應除外ヲ致シテ參リタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、勿論是ハ強制加入ノ會員ニ付テノ事柄デアリマスノデ、ソレカラ除外セラレマシタモノモ、任意加入ガ出來マスコトハ當然ノコトデアリマス

○子爵本多忠晃君 只今ノ農村ニ於ケル所ノ商工業者ハ、第十五條ノ規定ニ依ッテ農會ノ會員トナルコトハ出來ナイノデアリマスガ、其ノ點ヲ一ツ伺ヒタイト思ヒマス、ソレカラ物資ノ配給ニ對シテ其ノ分野ヲ明カニシテ摩擦ヲ避ケルト云フ御話デゴザイ

マスガ、今迄ノ産業組合等ニ於キマシテハ、主ニ生産資材ヲ購入スルコトガ其ノ原則ノヤウデアリマスガ、今度ハ其ノ事業ノ外ニ、會員ニ必要ナル物ノ購買ト云フコトニナリマス、生産資材デナク、一般生活必需品其ノ他ノ物ヲモ購入スルコトニナリマス、産業組合等ノ購買部門カラ擴張セラレマシテ、今ヨリ寧ろ摩擦ガ激シクナルノデヤナイカ、生産資材デナク、一般必要ナル物ノ購買ト云フコトヲ此處ニ揚ゲラレタ理由ハ、ドウ云フヤウナ原因デ以テ斯ウ云フヤウナコトヲ御設ケニナリマシタカ、其ノ點ヲ伺ヒタイト思ヒマス、ソレカラ第二ハ養蠶組合ハ當然加入、吸收ヲサレタイト云フヤウナ御考デアルトノコトデアリマスガ、是ハ強制加入デアリマスカ、ソレトモ任意加入、サウ云ツタヤウナコトデアリマスカ、其ノ點ヲ伺ヒタイト思ヒマス、ソレカラ第三ハ雞ト、ソレカラ養蠶ノコトヲ伺ヒマシタガ、一定頭數ト羽數ト云フ、雞トソレカラ外ノ家畜ノ定數ニ付テ御説明ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(重政誠之君) 第一ノ御質問デアリマスルガ、是ハ仰セノヤウニ十五條ニ依リマシテ、任意加入ガ出來ルコトト考ヘテ居リマス、ソレカラ第二點ノ御質問デゴザイマスガ、是ハ特ニ私御了承ヲ得テ置キタイト思ヒマスコトハ、現在デモ産業組合ニ於キマシテハ組合員ノ産業又ハ經濟ニ必要ナル物ノ購買ト云フコトニ産業組合法ガナツテ居リマシテ、生産資材ノ外ニ若干ノ生活必需資材モ從來トモ現行法ニ依リマシテ配給ヲ致シテ居ルノデアリマス、是ハ特ニ申上ゲテ置キタイト思ヒマスコトハ、農業生産ト申シマスカ、農業生産ヲ増強致シマス爲ニ

ハ、單ニ生産用資材ダケヲ的確ニ配給ヲ農業者ニ致セバソレノ事ガ足リルト云フコトニ實ハ農村ノ實情トシテハ相成ラナイノデアリマシテ、或ハ福利施設モ必要デアリ、或ハ又重要ナル生活必需品ヲ云フヤウナモノモ、是ハ農家ニ供給ヲ致シテ農村ヲ住ミ好クスルト申シマスカ、安ンジテ生活ガ一面ニ於テハ出來ル、斯ウ云フコトガ非常ニ必要デアアルノデアリマス、サウ云フ意味カラ致シマシテ、農業生産ノ指導ト云フコトニ付キマシテハ、從來トモ農林省ト致シマシテハ、單ニ肥料其ノ他ノ生産資材ト云フコトニ重點ヲ置クコトハ勿論デアリマスルガ、ソレノミデナシニ、農家ノ生活、農村ノ生活ト云フコトニ付キマシテ非常ニ關心ヲ持チマシテ、色々指導モ致シ居ルノガ現在ノ實情デアアルノデアリマス、サウ云フ意味カラ致シマシテ、

此ノ新團體ニ於キマシテモ從來ノヤウナ方針ヲ以テ指導ヲ致シテ參リタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、併シナガラ先程モ御答ヲ申上ゲマシタヤウニ、商工機關ト此ノ農業機關トノ間ニ於ケル摩擦ハ出來ルダケ調整ヲ致シ、眞ニ已ムヲ得ザル場合ニ於キマシテハ是ハ已ムヲ得ヌト致シマシテモ、角ヲ矯メテ牛ヲ殺スト云フヤウナ弊ニ陥ラナイヤウニ、兩者ノ間ノ調整ハ致シテ參リタイト斯ウ云フ風ヲ考フ持ッテ居ル次第デアリマス、ソレカラ第三點ノ養雞組合ノ加入ノ問題デゴザイマスガ、是ハ任意組合デアリマスノデ、新團體ニ加入ヲ一應ハ認メルト云フ心持ヲ持ッテ居リマセヌ、是ハ新團體ニ統合ヲ致シテ行キタイ、出來得レバ新團體成立ノ當初ニ於キマシテ、設立委員等ニモソレ等ノ團體カラ出テ貫ッテ、サウシテ事實上是等ノ統合ヲヤッテ

行キタイト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、事情ニ依リマシテハ、新團體ヲ成立致シマシテ、其ノ後ニ於キマシテ之ヲ吸收ヲ致スト云フ風ヲ統合ノ方針デ參リタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレカラ家畜ノ頭數ノ制限ハドノ程度ニスルカト云フ御質問デアリマスルガ、是ハ實ハ現在ノ所ハキリマダ決定ヲ致シテ居リマセヌ、要スルニ是ハ零細ナルサウ云ツタ業者ヲ強制加入ノ對象ニ致スト云フコトガ少シ行キ過ギデハナイカト云フ考ヲ以チマシテ、一應ノ制限ヲスル方針ヲ採用致シテ居ル次第デアリマスノデ、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ能ク關係方面トモ協議ヲ致シマシテ、餘リ無理ノ掛ラナイ程度ニ於テ制限ヲ致シタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○塩田團平君 關聯致シマシタ質問デチョット御尋シタイと思ヒマス

○委員長(伯耆黒木三次君) ソレデハ宜シウゴザイマス

○塩田團平君 先程御話ニナリマシタ農業會ニ配給致シマス物資ノ徑路ヲ實績ニ依ッテ矢張り二ツノ徑路カラ配給サレルヤウニ調和シテ行キタイト云フ趣デアッタヤウデアリマスガ、其ノ中ノ生産ニ必要ナル肥料ノ如キ物ハ、今迄ノ徑路デ二元のニシテ居リマシタ爲ニ、横流レト云フモノガ屢、行ハレタ狀況ノアリマシタ爲ニ、結局私共ノ地方調査ニ依リマスレバ、眠リ口錢ヲ以テ産業組合ニ統一シテ、現金ヲ渡シテ居ルヤウナコトニナッテ居リマス、或ハ外ノ地方ニモサウ云フヤウナ事情ガアルノデハナイカト想像致シマスガ、事實上上下ナ工合ニナッテ居リマスカ、ソレカラ若シサウ云フ事情ガ

各地ニ存在シテ居リマスタラバ、生産資材ノ重要ナル物資ダケハ成ルベク此ノ農業會ノ手デ將來買入レテ貰ヒタイモノト思フ、其ノ點ニ付テノ御考慮ヲ御伺ヒシタイと思ヒマス

○政府委員(重政誠之君) 誠ニ御尤モナル御意見デアルト思フデアリマスガ、只今仰セノヤウニ、肥料ニ付キマシテハ商人、商業組合ノ方面ニ於キマシテ眠リ口錢的ナモノヲ貰ッテ、其ノ配給ヲ産業組合ニ一元化ヲ致シテ居ル地方モ多々外ニモゴザイマス是ハ圓滿ニ業者ノ間デ調停ガ付キマシテ、サウ云フコトニナッテ居ル譯デアリマス、肥料ノ如キハサウ云フ風ヲ取扱デヤッテ居ル地方ガ段々他ニモゴザイマスノデ、或時期ニ於キマシテハ全體ノ一ツノ方針トシテ之ガ一元化ニ付テ考慮ヲ致シ、ソレヲ實施ヲ致ス必要モアラウカト考ヘルノデアリマスルガ、併シ是モ兩者ノ間デ十分ナル了解ヲ遂ゲテノ上デナイト、却テ色々混亂ヲ來タスト云フヤウナコトガ起ルト考ヘル譯デアリマス、二本ニ流レマス際ニ於キマシテハ、肥料ニ付キマシテモ農會等ニ其ノ間ノ調整ヲ圖ツテ貰フト云フヤウナ施設ヲ現在ニ於キマシテモ講ジテ、横流レ等ノナイヤウニ指導ヲ致シテ參ッテ居ルノデアリマスルガ、澤山ノ取扱ノアルコトデアリマスノデ、勿論横流レ等ガ二本ノ徑路ニ依ッテ流レル際ニ於キマシテ絶無デアルトハ、私共ト致シマシテモ申スコトハ出來ナイト考ヘテ居ルノデアリマス、併シ指導ヲ致シマシテハ、此ノ兩者ノ系統カラ流レマスモノノ調整ヲ農業團體ニ於テ致スト云フ指導ヲ致シテ參ッテ居ルノデアリマス、二本ノ徑路ニ依ッテ流レテ居リマス際ニ於キマシテモ、非常ニウ

マク行ッテ居ル事例モ多々ゴザイマス、ソレカラ他ノ生産資材ニ付テ、然ラバ農業團體一本デヤッテハドウカト云フ御質問デゴザイマスガ、是モ先程申上ゲマシタヤウニ特色取扱ノ實情ナリ、ソレカラ又物資ノ種類ニ依リマシテハ決定ヲ致シテ參ラナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス、俄ニ之ヲ生産者團體一本デヤルト云フ現實ノ問題ト致シマシテハナカク、困難ナ事情モアラウカトモ思フノデアリマス、生産者團體自體ノ整備ト云フコトモ是ハ一面ニ於テ考ヘナケレバナリマセヌノデ、今直チニ之ヲサウ云フ風ニ致スト云フコトハ困難ナコトデハナイカト考ヘテ居リマス

○塩田團平君 今ノ横流レト云フコトバカリデナシニ、此ノ物資ヲ手ニ入レル爲ニ、農業者ガ非常ニ暇ヲ潰シテ努力ヲ無駄ニシテ、而モ品物ニアリツケナクッタト云フヤウナ事例ガ相當頻繁ニアリマスルノデ、是等ガ何カ當業者ノ話合ノ成行キダケト云フ御方針デナシニ、モット積極的ニ一元化セラレルヤウナ御配慮ヲ將來戴キタイモノダト思ヒマス、肥料ニ限ツコトデハアリマセズ、外ノ資材ニ付キマシテモ矢張り産業組合系統カラ流レマスモノハ、一番當業者ノ手ニ入ルノニ安全デモアリマスシ、又正確デモアルヤウナ現状デアリマスカラ、其ノ邊ニ付キマシテハ、將來ドウゾ出來ル限リノモノハ、一元化サセテ行クト云フヤウナ御方針デ一ツ御施設ヲ御進メ願ヒタイモノダト思フノデアリマス、是ダケ申上ゲテ私ノ質問ヲ終リマス

○松本學君 法案ノ條文ニ付キマシテ、先ヅ三四御尋ネシテ見タイと思ヒマス、第八條ニ「養蠶ノ業務及之ニ附随スル業務」ト云

レテ居リマス際ニ於キマシテモ、非常ニウ

マク行ッテ居ル事例モ多々ゴザイマス、ソレカラ他ノ生産資材ニ付テ、然ラバ農業團體一本デヤッテハドウカト云フ御質問デゴザイマスガ、是モ先程申上ゲマシタヤウニ特色取扱ノ實情ナリ、ソレカラ又物資ノ種類ニ依リマシテハ決定ヲ致シテ參ラナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス、俄ニ之ヲ生産者團體一本デヤルト云フ現實ノ問題ト致シマシテハナカク、困難ナ事情モアラウカトモ思フノデアリマス、生産者團體自體ノ整備ト云フコトモ是ハ一面ニ於テ考ヘナケレバナリマセヌノデ、今直チニ之ヲサウ云フ風ニ致スト云フコトハ困難ナコトデハナイカト考ヘテ居リマス

フノガアリマスガ、附随スル業務ト云フノハ、ドウ云フ種類ノ業務デアリマスカ

○政府委員(重政誠之君) 是ハ例ヘテ申シマスレバ、耕作ニ附随スル業務ト致シマシテハ、土地ノ改良デゴザイマスカ、更ニ進ミマシテ脱穀或ハ農産物ノ加工販賣、更ニ進ンデハ資材ノ購入ト云フヤウナコト迄、此ノ附随業務ト云フコトデ實ハ考ヘテ居ル次第デアリマス

○松本學君 次ノ第十一條ノ二號ノ所「農業ノ統制ニ關スル施設」ト云フノガアリマスガ、此ノ農業ノ統制ニ關スルト云フ農業ノ統制ト云フコトノ意義デアリマスガ、三十九條ニ命令ノ定ムル所ニ依リ總會ノ議決ヲ經テ農業ノ統制ニ關スル規程ヲ地方農業會ガ定メテ行政官廳ノ認可ヲ受ケルト云フコトニナツテ居リマスガ、此ノ農業ノ統制ト云フノハ、ドウ云フコトデアリマセウカ

○政府委員(重政誠之君) 例ヘテ申シマスレバ、生産ノ割當デアリマスカ、或ハ作付統制デアリマスカ、サウ云フヤウナ所謂生産部面ニ付テノ統制ナリ、ソレカラ更ニ矢張り生産部面ニ關スルモノデアリマスルガ、農業勞務ニ付テノ統制デゴザイマスカ、或ハ生産用具ト申シマスカ、農具デアリマスカ、役畜デアリマスカ云フヤウナモノノ統制ト云フヤウナモノ、此ノ農業ノ統制ノ中ニ含メテ居ル次第デアリマス

○松本學君 サウシマス、色々ナ種類ノ、ソレ等ノ統制ノ法令ガ出テ居リマスガ、アノ法令ニ規定サレテ居ル色々ナ仕事、ソレヲ此ノ農業會ガ實施スル、斯ウ云フコトニ了解シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(重政誠之君) 法律的ニ申シマ

スレバ、他ノ法令ニ依リマシテ、此ノ農業會ガ統制シ得ル權能ヲ與ヘラレテ居リマスモノハ勿論ト致シマシテ、此ノ農業會自體ガ自分デ統制ヲヤリタイ、他ノ法令ニ基カズシテ自分デヤリタイト云フヤウナ事項ニ付キマシテモ、是ハ出來ル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○松本學君 サウシマス、法令ニ基イテ、謂ハハ國家ノ權力ニ依ッテ行政官廳ノ權限デヤルベキ仕事ガ、此ノ三十九條ニ依ッテ農業ノ統制ニ關スル規程ガ認可ヲサレルト云フコトニナリマス、農業會ガ、國家ノ權力ノ認可サレテ居ル部分ニ付テハ、當然行フコトガ出來ル、同時ニ又此ノ認可サレル規定ノ中ニ、農業會自體ガ自發的ニ統制ヲスルト云フヤウナコトニ付テモ豫メ行政官廳ノ認可ヲ受ケテ置イテ、其ノ權限ニ從ッテ統制ノ色々ナ仕事ヲスル、斯ウ云フ風ニモ解サレルノデアリマス、ソレカラ又四十一條ニ會員ニ對シテ農業ニ關スル統制ニ從フベキコトヲ命ズト云フコトガアリマスガ、此ノ命ズト云フコトハドウ云フ方式デ命ゼラレルノデアリマス、三十九條ト四十一條、ソレカラ十一條ニ當然ノ事業トシテ第二號ニ認メラレテ居ル「農業ノ統制ニ關スル施設」ト云フコトト此ノ關聯ニ付テ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(重政誠之君) 四十一條ノ命令ノ方法デゴザイマスガ、是ハ從來トモ斯ウ云フ規定ガ他ノ組合法等ニモアル譯デアリマシテ、サウ云フ際ニ於キマシテハ、何レモ告示等ニ依ッテ其ノ命令ヲ公示ヲ致シテ居リマスガ、矢張り此ノ場合ニ於キマシテモサウ云フ手段ニ依ッテ致スコトト相成ラウカト考ヘマス、ソレカラ三十九條ト十一

條第一項第二號トノ關係デゴザイマスガ、是ハ只今仰セニナリマシタキウニ、他ノ法令ニ依ッテ規定セラレマシタモノハ、當然是ハ地方農業會トシテハ行ハナケレバナラヌ場合モアリ、行フコトガ出來ル場合モアラウト思フノデアリマス、併シ其ノ行フニ付キマシテ自分デ行フ、他ノ法令ニ依ラズシテ自ラ行フト云フ場合ハ、此ノ三十九條ニ依ッテ行政官廳ノ認可ヲ受ケナケレバナラス、法令ニ依ッテ強制セラレタト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、是ハ或ハ其ノ細カイ内容ニ付テ、更ニ自ラ規定スル場合ニ於キマシテハ三十九條ニ依ッテ是ハ認可ヲ受ケナケレバナリマセマス、必ズシモ他ノ法令ノ規定ノ仕方ニ依リマスレバ、三十九條ヲ俟ツ迄モナイト云フヤウナ場合モアラウカト考ヘマス、十一條ノ第二號ハ一般的ニ此ノ地方農業會ト云フモノハ、農業統制ニ關スル施設ヲヤルト云フコトヲ規定致スト云フ風ニ御了承ヲ戴キタイト考ヘマス

○松本學君 サウシマス、ルト十一條ノ第一項第二號ト三十九條ノ規定ニ依リマシテ、農業會ト云フモノハ國家ノ權限ヲ相當委讓サレルト言ヒマスカ、受權サレルト云フヤウナコトニナルヤウニ思ハレルノデアリマス、殊ニ三十九條ノ自ラ自發的ニ農業統制ノコトヲ實施シテ行カウト云フコトヲ農業會ガ考ヘタ場合ニ於テハ、行政官廳ノ認可ヲ受ケレバ、相當範圍ノ權限ガ行ハレルト云フコトニナルノデハナイカト思ハレマスガ、ソレ等ノ點ニ付テノ御方針ハドウデアリマスカ

○政府委員(重政誠之君) 是ハ三十九條並ニ三十一條ノ只今仰セノ規定ニ依リマシテ、此ノ團體ニ特ニ受權ヲ致スト云フ風ナ考ヘ

方ハ持ッテ居ラナイノデアリマシテ、自發的ニ地方農業會ニ於キマシテ農業統制ヲ致スト云フヤウナ場合ハ、極メテ輕微ト申シマスカ、或ハ地方的ノ特別ノ事情ニ依ッテヤッタ方ガ宜シイト云フヤウナ場合デアリマストカ云フ風ナ考ヲ持ッテ居ルノデアリマシテ、大體ニ於キマシテハ、具體的事項ニ付キマシテ特ニ法令等ニ依ッテ是ハ規定ヲ致シテ參ルト云フ風ナ方針ヲ持ッテ居ル譯デアリマシテ、病害蟲ノ防除等ニ付テノ統制ヲ自發的團體ガヤルトカ云フヤウナ輕微ト申シマスカ、サウ云ツタヤウナ場合ヲ豫想致シテ居ル程度デゴザイマス

○松本學君 此ノ三十九條ノ命令ノ定ムル所ニ依ルト云フ此ノ命令デアリマスガ、御配リ下サツタ命令事項ト云フ中ニ三十九條ノ命令ト云フノハ出テ居リマセマスガ、是ハドシナ内容ヲ持ッテ居ルノデアリマスカ

○政府委員(重政誠之君) 是ハ其ノ決議ノ方法ヲ特ニ重ク致シマシテ、特別決議ニ依ラナケレバナラヌトカ、或ハ其ノ認可申請ノ際ニ於ケル其ノ統制施設ヲ行ハムトスル理由デアリマスカ、或ハ施設ノ概要ト云フヤウナモノヲ記載シタル書面ヲ提出セヨトカ云フヤウナ手續ニ關スル部分、今ノ決議ノ方法等ヲ規定致シタ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○松本學君 サウシマス、此ノ命令ノ内容ト云フノハ、手續ヲ決メタト云フ風ニ御説明デアリマシタガ、統制ノ事項、ドウ云フコトヲ統制スルト云フ其ノ統制事項ニ付テノ限定的ナ御規定ハナイ御積リデアリマセウカ

○政府委員(重政誠之君) ソレハ現在ノ所ハ考ヘテ居リマセマス、行政官廳ガ認可ヲ致

ヲ原則トシテ居ル、或ハ例外的ニ兼務デナ
イ場合ガアルカモ知レマセヌガ、サウ云フ
ヤウニ解釋シテ宜シウゴザイマセウカ、恐
ラクハ内務省ト色々御協議ノ上デ御決定ニ
ナツテ居ルコトデアリマセウカラ、或ハ内務
省ノ政府委員カラ承テ、タ方ガハッキリスルカ
モ知レマセヌガ、農林省ノ政府委員總務局
長カラ承テモ是ハ明カニナルト思ヒマス、
建前ノ問題、建前トシテハ、原則トシテ町
村長ガ町村農業會長ヲ兼ネル、斯ウ云フヤ
ウニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(重政誠之君) 色々此ノ點ニ付
キマシテハ、内務省ト仰セノ通り協議ヲ致
シテ居リマスガ、唯抽象的ニ原則トシテ、
團體長ト町村長ヲ兼務セシメタルト云フ、
法制的ニサウ云フコトニ致サナイト云フコ
トハ、是ハモウ御承知ノ通りデアリマス、
ト同時ニ、又原則論トシテ、サウ云フ風ニ
常ニ兼務ヲセシメルヤウナ指導ヲスルト云
フコトハ致サナイ、斯ウ云フコトニ兩省ノ
協議ガ出來テ居リマス、唯實情ト致シマシ
テハ、兩方兼ネルニ極メテ適當ナ人物ガ居
リ、ソレカラ又、色々ノ事情カラ見マシテ、
是ハ兩方ヲ兼ネタ方ガ宜シト云フ場合ニ
於テハ、之ヲ成ルベク兼ネルヤウニ指導ヲ
致サウ、斯ウ云フ話合ニナツテ居ルノデア
リマス、ソレハ衆議院ニ於キマシテモ色々
御意見モアツタノデアリマスルガ、實際私
共ガ見マシテモ、町村長ト團體長ヲ人柄ノ
上カラ行ケバ、兼ネタ方ガ宜イト云フ風ニ見
ラレマシタ場合ニ於キマシテモ、御承知ノ
通りニ、町村ノ事務モ非常ニ繁劇ヲ來タシ
テ居ル、團體ノ仕事モ、經濟事業ヲ行フト
云フコトニナリマスルト云フト、ツイ盲判
ト云ツテハ何デアリマスガ、宜シクヤルト云

フ譯ニハ實際問題トシテハ參ラナイノデハ
ナイカ、矢張り其ノ下ニ立派ナ助役ガアリ、
團體ノ方ニ於キマシテハ、理事トシテ専心
ニ會長ガ信用ヲシテヤラシメルヤウナ者ガ
居ルト云フヤウナ、人柄以外ノ色々ナ條件
モ備ハラナイト、是ハ却テ兼任ヲセシメタ
爲ニ、町村行政ニ於テモ支障ヲ來タシ、團
體ノ事務ニ於テモ支障ヲ來タスト云フヤウ
ナ場合モ豫想ガ出來ルノデアリマス、從ヒ
マシテ人柄ガ兩方兼ネルニ適當デアルト云
フコトハ勿論デアリマスルガ、ソレ以外ノ
場合ニ於キマシテモ、諸般ノ事情ニ於テ、
ソレガ適當デアルト云フコトデナケレバ、
唯原則論デ之ヲ兼シメタルト云フ指導ハ、
却テ害ガアル、斯ウ云フ風ナコトカラ致シ
マシテ、人ガ兼ヌルニ適當デアル場合ノミ
ナラズ、各般ノ事情カラ見テ、ソレガ兼ネ
シメルノガ適當デアルト云フ場合ニハ、是
ハ兼シメタルヤウナ指導ヲ致ス、斯ウ云フ
ヤウナ兩省ノ協議ニナツテ居リマス

○松本學君 私ハ今原則トシテ兼シメタル
ト云フコトニ付テノコトヲ申上ガマシタコ
トハ、只今御話ニナリマシタヤウニ、町村
長兼農業會長ト云フモノガアツテ、是ガ統轄
スル、其ノ下ニ町村ノ行政ニ付テハ、從來
通り助役ト云フモノガ補助役デ居ル、此ノ
經濟團體デアル農業會ニハ、理事ト云フヤ
ウナモノガアツテ矢張り補助機關ガアル、
之ヲ一元的ニ町村ノ行政、町村ノ行政ト云
ヒマスガ、之ヲ唯行政トカ經濟トカ云フコ
トデナクシテ、町村ハ一ツノ生活體デアリ
マスカラ、一元的ニ町村長ト云フモノガ、
之ヲ統轄スルト云フ所ニ、町村生活ノ妙味
ガアルノデヤナイカ、兎角經濟關係ノ一ツ
ノ團體ガ出來テ、是ガ町村長カラ別ニ獨立

シタ團體トナツテ、是ガ強イカラ若シ持ツ
ナラバ、町村ノ行政ト云フモノハ殆ド壞レ
テシマヒ、又町村ノ生活ト云フモノガ破壊
サレルノデヤナイカ、ソレハ無論經濟生活
ハ、或ハ合理的ニ出來ルカモ知レマセヌガ、
町村民ノ農村ノ生活ト云フ、此ノ全體ガ何
ダカ二元的ニナツテシマフト云フコトヲ、
私ハ恐レルカラ、ドウシテモ農村生活ト云
フモノハ、一元的ニ、丁度國ニ總理大臣ガ
アル如クニ、町村長ト云フモノガ經濟ノ團
體ノ方ニモ力ヲ持ツ、之ヲ統轄スルト云フ
形ニ行カナイト、我が國ノ農村ノ民政ガ壞
レテシマフデヤナイカト云フコトヲ考ヘマ
スノデ、今御尋ネシテ原則トシテト云フ、
建前ヲ御建テニナルコトガ、根本問題デハ
ナイカト考ヘル、即チ根本問題ガサウデア
ルトスルナラバ、第二段ニ於テ其ノ組織ヲ
ドウスルカト云フコトヲ、今御話ニナツタ
ヤウニ、町村長兼農業會長ノ下ニ、助役或
ハ理事ト云フモノガアツテ、ソコニ機關ガ備
ハルト云フ建前ノ下ニナサルノガ、宜クハ
ナイカト云フコトヲ私ハ考ヘテ居ル、是ハ
併シ内務省ノ方ノ政府委員カラモ、ハッキ
リ承ツテ置ク必要ガアリハセヌカト思ヒマ
スカラ、又後ノ機會ニ御尋ネスルコトニ致
シタイト思ヒマス、サウシマスト云フト此
處ニ意見ヲ徵シト云フコトガ、若シ町村長
トシテ兼務サセルト云フコトヲ原則トスル
ナラバ、此處ニ意見ヲ徵スルト云フコト
ガ、色々紛議ヲ起スコトニナルノデハナイ
カト云フ風ニモ考ヘラレルノデアリマス、
免ニ角ニ是ハ後ノ機會ニ、内務省ノ政府委員
カラ承ルコトニ致シテ見タイト思ヒマス、
次ニ道府縣ノ農業會長ニ付テハ、地方長官
ノ推薦ニ依ツテ主務大臣ガ之ヲ命ズルコト

ニナツテ居リマスガ、此ノ場合ハ恐ラク地
方長官ノ推薦ト云フコトハ、一人ニ限ツテ
居ルドラウト思フノデアリマスガ、是ハ如
何ナモノデアリマセウ

○政府委員(重政誠之君) 是ハ大體サウ云
フコトニナルト考ヘマス

○松本學君 是ハ是非一人ト云フコトニ御
願ヒシマセヌト云フト、地方長官ガ一縣ノ
長官トシテ、府縣行政ヲ扱フ上ニ於テ、二
人トモ推薦シテ、其ノ中ノドツチガ及第ト
云フコトニナルト、將來非常ニ行政運用上
地方長官ノ立場ガナクナルト思ヒマスカラ、
是ハ御取扱上下ウシテモ一人ト云フコトニ
限定シテ戴カナケレバ、ナラヌト思フテ居リ
マス、次ニ第六十一條デアリマスガ、「中央
農業會ハ道府縣農業會及全國農業經濟會ヲ
以テ其ノ會員トス」、斯ウ規定サレテ居リマ
ス、「會員トス」ト云フコトハ、中央農業會ノ
會員ニナツタト云フコトニナリマス、茲
ニソレガ一ツノ系統團體ニナツタト云フ風
ニモ考ヘラレルノデアリマス、此ノ一覽圖
ヲ拜見シテ見マス、先刻來御説明ノ中ニ
モ、中央ハ三本建デアアル、農林中央金庫、
全國農業經濟會、中央農業會ト、此ノ三本
建デアツテ、府縣及市町村ハ一本建ニナツテ
居ル、斯ウ云フ御説明ニナツテ居ル、成ル程
此ノ圖表ヲ見ルト三本建ニナツテ居リマス
ガ、全國農業經濟會ト云フモノハ、六十一
條ニ依ツテ中央農業會ノ「メムバー」ト云
フコトニナル、茲ニ横ニチヨット赤ノ線デ、
全國農業經濟會ガ中央農業會ニ連絡ガ付イ
テ居ルヤウニ書イデアリマス、此ノ「會員ト
ス」ト云フコトハ、中央農業會ト全國農業經
濟會トノ間ニドウ云フ關係ヲ持ツコトニナ
リマセウカ、之ヲ伺ツテ置キマス

シタ團體トナツテ、是ガ強イカラ若シ持ツ
ナラバ、町村ノ行政ト云フモノハ殆ド壞レ
テシマヒ、又町村ノ生活ト云フモノガ破壊
サレルノデヤナイカ、ソレハ無論經濟生活
ハ、或ハ合理的ニ出來ルカモ知レマセヌガ、
町村民ノ農村ノ生活ト云フ、此ノ全體ガ何
ダカ二元的ニナツテシマフト云フコトヲ、
私ハ恐レルカラ、ドウシテモ農村生活ト云
フモノハ、一元的ニ、丁度國ニ總理大臣ガ
アル如クニ、町村長ト云フモノガ經濟ノ團
體ノ方ニモ力ヲ持ツ、之ヲ統轄スルト云フ
形ニ行カナイト、我が國ノ農村ノ民政ガ壞
レテシマフデヤナイカト云フコトヲ考ヘマ
スノデ、今御尋ネシテ原則トシテト云フ、
建前ヲ御建テニナルコトガ、根本問題デハ
ナイカト考ヘル、即チ根本問題ガサウデア
ルトスルナラバ、第二段ニ於テ其ノ組織ヲ
ドウスルカト云フコトヲ、今御話ニナツタ
ヤウニ、町村長兼農業會長ノ下ニ、助役或
ハ理事ト云フモノガアツテ、ソコニ機關ガ備
ハルト云フ建前ノ下ニナサルノガ、宜クハ
ナイカト云フコトヲ私ハ考ヘテ居ル、是ハ
併シ内務省ノ方ノ政府委員カラモ、ハッキ
リ承ツテ置ク必要ガアリハセヌカト思ヒマ
スカラ、又後ノ機會ニ御尋ネスルコトニ致
シタイト思ヒマス、サウシマスト云フト此
處ニ意見ヲ徵シト云フコトガ、若シ町村長
トシテ兼務サセルト云フコトヲ原則トスル
ナラバ、此處ニ意見ヲ徵スルト云フコト
ガ、色々紛議ヲ起スコトニナルノデハナイ
カト云フ風ニモ考ヘラレルノデアリマス、
免ニ角ニ是ハ後ノ機會ニ、内務省ノ政府委員
カラ承ルコトニ致シテ見タイト思ヒマス、
次ニ道府縣ノ農業會長ニ付テハ、地方長官
ノ推薦ニ依ツテ主務大臣ガ之ヲ命ズルコト

シタ團體トナツテ、是ガ強イカラ若シ持ツ
ナラバ、町村ノ行政ト云フモノハ殆ド壞レ
テシマヒ、又町村ノ生活ト云フモノガ破壊
サレルノデヤナイカ、ソレハ無論經濟生活
ハ、或ハ合理的ニ出來ルカモ知レマセヌガ、
町村民ノ農村ノ生活ト云フ、此ノ全體ガ何
ダカ二元的ニナツテシマフト云フコトヲ、
私ハ恐レルカラ、ドウシテモ農村生活ト云
フモノハ、一元的ニ、丁度國ニ總理大臣ガ
アル如クニ、町村長ト云フモノガ經濟ノ團
體ノ方ニモ力ヲ持ツ、之ヲ統轄スルト云フ
形ニ行カナイト、我が國ノ農村ノ民政ガ壞
レテシマフデヤナイカト云フコトヲ考ヘマ
スノデ、今御尋ネシテ原則トシテト云フ、
建前ヲ御建テニナルコトガ、根本問題デハ
ナイカト考ヘル、即チ根本問題ガサウデア
ルトスルナラバ、第二段ニ於テ其ノ組織ヲ
ドウスルカト云フコトヲ、今御話ニナツタ
ヤウニ、町村長兼農業會長ノ下ニ、助役或
ハ理事ト云フモノガアツテ、ソコニ機關ガ備
ハルト云フ建前ノ下ニナサルノガ、宜クハ
ナイカト云フコトヲ私ハ考ヘテ居ル、是ハ
併シ内務省ノ方ノ政府委員カラモ、ハッキ
リ承ツテ置ク必要ガアリハセヌカト思ヒマ
スカラ、又後ノ機會ニ御尋ネスルコトニ致
シタイト思ヒマス、サウシマスト云フト此
處ニ意見ヲ徵シト云フコトガ、若シ町村長
トシテ兼務サセルト云フコトヲ原則トスル
ナラバ、此處ニ意見ヲ徵スルト云フコト
ガ、色々紛議ヲ起スコトニナルノデハナイ
カト云フ風ニモ考ヘラレルノデアリマス、
免ニ角ニ是ハ後ノ機會ニ、内務省ノ政府委員
カラ承ルコトニ致シテ見タイト思ヒマス、
次ニ道府縣ノ農業會長ニ付テハ、地方長官
ノ推薦ニ依ツテ主務大臣ガ之ヲ命ズルコト

シタ團體トナツテ、是ガ強イカラ若シ持ツ
ナラバ、町村ノ行政ト云フモノハ殆ド壞レ
テシマヒ、又町村ノ生活ト云フモノガ破壊
サレルノデヤナイカ、ソレハ無論經濟生活
ハ、或ハ合理的ニ出來ルカモ知レマセヌガ、
町村民ノ農村ノ生活ト云フ、此ノ全體ガ何
ダカ二元的ニナツテシマフト云フコトヲ、
私ハ恐レルカラ、ドウシテモ農村生活ト云
フモノハ、一元的ニ、丁度國ニ總理大臣ガ
アル如クニ、町村長ト云フモノガ經濟ノ團
體ノ方ニモ力ヲ持ツ、之ヲ統轄スルト云フ
形ニ行カナイト、我が國ノ農村ノ民政ガ壞
レテシマフデヤナイカト云フコトヲ考ヘマ
スノデ、今御尋ネシテ原則トシテト云フ、
建前ヲ御建テニナルコトガ、根本問題デハ
ナイカト考ヘル、即チ根本問題ガサウデア
ルトスルナラバ、第二段ニ於テ其ノ組織ヲ
ドウスルカト云フコトヲ、今御話ニナツタ
ヤウニ、町村長兼農業會長ノ下ニ、助役或
ハ理事ト云フモノガアツテ、ソコニ機關ガ備
ハルト云フ建前ノ下ニナサルノガ、宜クハ
ナイカト云フコトヲ私ハ考ヘテ居ル、是ハ
併シ内務省ノ方ノ政府委員カラモ、ハッキ
リ承ツテ置ク必要ガアリハセヌカト思ヒマ
スカラ、又後ノ機會ニ御尋ネスルコトニ致
シタイト思ヒマス、サウシマスト云フト此
處ニ意見ヲ徵シト云フコトガ、若シ町村長
トシテ兼務サセルト云フコトヲ原則トスル
ナラバ、此處ニ意見ヲ徵スルト云フコト
ガ、色々紛議ヲ起スコトニナルノデハナイ
カト云フ風ニモ考ヘラレルノデアリマス、
免ニ角ニ是ハ後ノ機會ニ、内務省ノ政府委員
カラ承ルコトニ致シテ見タイト思ヒマス、
次ニ道府縣ノ農業會長ニ付テハ、地方長官
ノ推薦ニ依ツテ主務大臣ガ之ヲ命ズルコト

シタ團體トナツテ、是ガ強イカラ若シ持ツ
ナラバ、町村ノ行政ト云フモノハ殆ド壞レ
テシマヒ、又町村ノ生活ト云フモノガ破壊
サレルノデヤナイカ、ソレハ無論經濟生活
ハ、或ハ合理的ニ出來ルカモ知レマセヌガ、
町村民ノ農村ノ生活ト云フ、此ノ全體ガ何
ダカ二元的ニナツテシマフト云フコトヲ、
私ハ恐レルカラ、ドウシテモ農村生活ト云
フモノハ、一元的ニ、丁度國ニ總理大臣ガ
アル如クニ、町村長ト云フモノガ經濟ノ團
體ノ方ニモ力ヲ持ツ、之ヲ統轄スルト云フ
形ニ行カナイト、我が國ノ農村ノ民政ガ壞
レテシマフデヤナイカト云フコトヲ考ヘマ
スノデ、今御尋ネシテ原則トシテト云フ、
建前ヲ御建テニナルコトガ、根本問題デハ
ナイカト考ヘル、即チ根本問題ガサウデア
ルトスルナラバ、第二段ニ於テ其ノ組織ヲ
ドウスルカト云フコトヲ、今御話ニナツタ
ヤウニ、町村長兼農業會長ノ下ニ、助役或
ハ理事ト云フモノガアツテ、ソコニ機關ガ備
ハルト云フ建前ノ下ニナサルノガ、宜クハ
ナイカト云フコトヲ私ハ考ヘテ居ル、是ハ
併シ内務省ノ方ノ政府委員カラモ、ハッキ
リ承ツテ置ク必要ガアリハセヌカト思ヒマ
スカラ、又後ノ機會ニ御尋ネスルコトニ致
シタイト思ヒマス、サウシマスト云フト此
處ニ意見ヲ徵シト云フコトガ、若シ町村長
トシテ兼務サセルト云フコトヲ原則トスル
ナラバ、此處ニ意見ヲ徵スルト云フコト
ガ、色々紛議ヲ起スコトニナルノデハナイ
カト云フ風ニモ考ヘラレルノデアリマス、
免ニ角ニ是ハ後ノ機會ニ、内務省ノ政府委員
カラ承ルコトニ致シテ見タイト思ヒマス、
次ニ道府縣ノ農業會長ニ付テハ、地方長官
ノ推薦ニ依ツテ主務大臣ガ之ヲ命ズルコト

○政府委員(重政誠之君) 是ハ全國農業經濟會ト中央農業會トノ間ノ連絡、詰リ指導部面ト經濟部面ト連絡ヲ中央ニ於テモ執ラシメルト云フ趣旨カラ、全國農業經濟會ヲ中央農業會ノ會員ニ致スコトニ致シタノデアリマシテ、實質的ニ申シマスレバ、中央農業會ハ道府縣農業會ヲ會員トシ、全國農業經濟會ハ、又道府縣農業會ヲ其ノ經濟事業ノ部面ニ於テ會員ト致スノデアリマスカラ、矢張り金融ト經濟指導ト云フモノガ、中央ニ於テハ三本建ト斯ウ云フコトニ相成ルト考ヘルノデアリマス、唯其ノ場合ニ於ケル經濟事業ノ部面ト指導ノ部面トノ連絡ヲ取ラシメマス爲ニ、中央農業會ニ全國農業經濟會ヲ加入セシメルト云フコトニ致シタ譯デゴザイマス

○松本學君 サウシマス、中央農業會ノ會員デアル全國農業經濟會ハ、經濟ノ仕事ニ付テハ中央農業會ノ下位ニ立ッテソレノ指揮命令ヲ承ケ、或ハ其ノ統制ヲ受ケルト云フコトニナルノデアリマセウカ、唯「會員トス」ト云フコレハ連絡ヲスルト云フコトダケヲ、現ハス爲ニ此ノ六十一條ハ書イテアルノデアリマセウカ、此ノ六十一條ト云フモノハ、中央農業會ト全國農業經濟會ト云フモノハ、系統團體トシテ上位、下位ノ立場ニ立ツト云フ意味ニ於テノ會員ト云フコトデアリマスカ、即チ道府縣農業會ト云フモノハ系統的ナ中央農業會、地方ハ市町村農業會ト云フコトニナルヤウニモ見エマスガ、サウスルト、全國農業經濟會ハ矢張り中央農業會ノ下部組織デアリ、系統的ニ言ヘバ下位ニ位スルノダト云フ風ニ解釋出來ルガ、如何デゴザイマセウカ

○政府委員(重政誠之君) 其ノ點ハ表現ノ

仕方ト申シマスカ、モノノ見方ト申シマスカ、サウ云フコトニ歸著スルノデハナイカト考ヘルノデアリマス、中央農業會ハ御承知ノヤウニ指導團體デアリマシテ、經濟事業ハ營ミマセヌ、從テ全國農業經濟會ガ中央農業會ノ會員デアリマシテモ、一々其ノ經濟事業ノ實體ニ入ッテ、中央農業會ガ全國農業經濟會ニ指令ヲ致スコト云フコトハ、是ハ出來ナイコトト考ヘルノデアリマス、併シ農業統制ヲ中央農業會ガ一面ニ於テヤツテ居リマシテ、ソレニ即應シテ經濟事業ト云フモノガ參ラナイデハ、ドウモ完全ナル效果ヲ收メルトガ出來マセヌノデ、サウ云フ意味カラ致シマシテ、全國農業經濟會ト中央農業會ト云フモノハ、先程モ御意見ノアリマシタヤウニ、密接ナ關係ヲ是ハ執ッテ參ラナケレバナラスト云フ風ニ考ヘマシテ、之ヲ中央農業會ニ加入ヲセシメマシテ、中央農業會ノヤツテ居リマス事柄ヲ十分ニ全國農業經濟會ニ知ラシメル、同時ニ又中央農業會ニ於キマシテハ、全國農業經濟會ニ對シテ色々ノ注文モ出ス、斯ウ云フコトニ致シタイト云フノデ、之ヲ一應會員ニ致シタ次第デアリマス

○松本學君 私ハ實ハ三本建ニ、中央ノ此ノ團體ヲ爲サツテ居ルト云フコトニ付テ贊意ヲ表シテ居ル一人デアリマス、ソレガ形ダケハ三本ニナツテ居リマスガ、六十一條ヲ讀ンデ見テ、相當今私ガ申上ゲタヤウナ疑問ガ起ルヤウナ、即チ系統團體ノ指揮ニ上位、下位ト云フ風ニ考ヘラレルヤウナ條文ニナツテ居ルモノデアリマスカラ、ソレヲ確メテ置キタイト思フ、今御話ノ通りニ中央農業會ニハ經濟ノ仕事ハナイノデアリマスカラ、指揮命令ヲスル權限モナイデアリマセ

ウシ、又今御話ノ「會員トス」ト云フコトハ、連絡ヲ取ルト云フ意味ニ過ギナイ、斯ウ云フ御説明デ分リマシタ、分リマシタガ、ソレナラバ、ナゼ此處ニ六十一條ニ全國農業經濟會ト云フモノヲ以テ會員トスルト云フヤウナ御取扱ニ爲サレタノデアリマスカ、ソレ程ノ必要ハナイ、條文ノ上カラ何モ連絡ノコトヲ御書キニナラナイデモ、連絡ヲ取ル位ノコトナラバ、農林大臣ガ此ノ三ツノ團體ノ連絡ヲ取ルコトハ當然ノコトナンデアル、デスカラ、其處ガ私ハドウモハツキリシナイ、將來若シ此ノ六十一條ガアリマス爲ニ、是ガ農林中央金庫カラ別ノモノト考ヘマシテ、事實上將來是ガ一本ニ若シナルト云フコトニ取扱上ナツタトシマス、私ハ非常ニ是ハ憂フベキコトダト思ッテ居ルノデアリマス、此ノ團體ハ國民生活ノ重要ナル國力ノ培養ニ重要ナル食糧ヲ扱フ團體デアル、殊ニ國本トモ云フ農業全般ニ互ッテ大キナ仕事ヲスル團體デアリマシテ、是ガ一本ニナツテ居ルト云フコトハ、是ハ根本論トシテノコトデアリマスガ、相當問題ダラウト思フノデアリマス、願クハ事實ニ於テ三本建ニシテ置イテ載キタイ、ソレガ或ハ六十一條ガアリマス爲ニ、將來私ノ憂フル一本ニ御取扱ガナリハシナイカト云フコトヲ私ハ心配シテ居ル、ソコデハハッキリトハ三本建デアリ、全國農業經濟會ト云フモノハ單ニ會員トス、トアツテモ、是ハ條文ニサウアルダケノコトデ、連絡ヲスルト云フ意味ダ、斯ウ只今ノ御説明デアリマスカラ、大體了承ハ致シマシタ、私ノ質問ハ是デ終リマスガ、又他ノ機會ニ於キマシテ何かノ機會ニ於テ發言サシテ載クコトニ致シマス

○千石與太郎君 チョット松本サンノ御質問ニ關聯シテ簡單ニ……松本サンノ御質問ノ中ニアリマシタ町村農業會長ノ推薦ノ問題デアリマス、私ハ餘リソレヲ法律的ニムツカシク解釋シマセヌ、一體是ハ選舉ト云フ言葉ヲ使ッテ宜イノダラウケレドモ、斯ウ云フ場合ニ於テハ選舉ト云フ言葉ヲ避ケテ總會ニ於テ推薦スルト云フ言葉ヲ使ッタノデハナカラウカト自分勝手ノ解釋ヲシテ居ル、從ッテ現在ノ町村ノ農會、町村ノ産業組合ニ於テヤツテ居リマスルヤウニ、少數ノ推薦委員ヲ設ケテ、ソレガ相談シテ形式ハ委員長ガソレヲ指名スルヤウニスルトカ、或ハ其ノ他便宜ノ方法ニ依ッテ議長ガ指名スル、ソレガ今度法律デハ推薦ト云フ言葉デ以テ現レテ居ルト云フ風ニ思ッテ居ル、又是ハ町村農會ニ於テモ當然一人ヲ推薦スルモノデアル、或ハ特別ノヤカマシイ村ハドウシテモ是ハ別問題トシテ、原則トシテ一人ヲ推薦スル、而シテ其ノ推薦ニ町村長ガ意見ヲ附シテ地方長官ニ申達スル、此ノ場合ニ於テ町村長ノ意見ガ消極的デアツタリ、或ハソレヲ地方長官ガドウ扱フカト云フコトニ付テハ、改メテ農林大臣ニ其ノコトハ御質問シタイト思ッテ居リマスガ、兎ニ角一人ノ推薦者ニ對シテ町村長ガ意見ヲ具スルト云フ風ニナルベキモノト私ハ一人デ決メテ居ッテ、併シ只今政府委員ノ御答辯ニ依ルト、又松本サンノ御質疑ニ對シテ政府委員ノ方デ以テハハッキリト御答ガナイノデ、松本サンノ方カラハ、是非一ツ委員會ノ開會中ニソレニ付テハハッキリトシタ答辯ヲシテ貰ヒタイト云フヤウナ御希望デアリマシタガ、私モ斯ウ云フ問題ハ一ツハハッキリト政府ノ方ニ於テ御定ニナツテ、サウシテ町村農業會ハ

ウシ、又今御話ノ「會員トス」ト云フコトハ、連絡ヲ取ルト云フ意味ニ過ギナイ、斯ウ云フ御説明デ分リマシタ、分リマシタガ、ソレナラバ、ナゼ此處ニ六十一條ニ全國農業經濟會ト云フモノヲ以テ會員トスルト云フヤウナ御取扱ニ爲サレタノデアリマスカ、ソレ程ノ必要ハナイ、條文ノ上カラ何モ連絡ノコトヲ御書キニナラナイデモ、連絡ヲ取ル位ノコトナラバ、農林大臣ガ此ノ三ツノ團體ノ連絡ヲ取ルコトハ當然ノコトナンデアル、デスカラ、其處ガ私ハドウモハツキリシナイ、將來若シ此ノ六十一條ガアリマス爲ニ、是ガ農林中央金庫カラ別ノモノト考ヘマシテ、事實上將來是ガ一本ニ若シナルト云フコトニ取扱上ナツタトシマス、私ハ非常ニ是ハ憂フベキコトダト思ッテ居ルノデアリマス、此ノ團體ハ國民生活ノ重要ナル國力ノ培養ニ重要ナル食糧ヲ扱フ團體デアル、殊ニ國本トモ云フ農業全般ニ互ッテ大キナ仕事ヲスル團體デアリマシテ、是ガ一本ニナツテ居ルト云フコトハ、是ハ根本論トシテノコトデアリマスガ、相當問題ダラウト思フノデアリマス、願クハ事實ニ於テ三本建ニシテ置イテ載キタイ、ソレガ或ハ六十一條ガアリマス爲ニ、將來私ノ憂フル一本ニ御取扱ガナリハシナイカト云フコトヲ私ハ心配シテ居ル、ソコデハハッキリトハ三本建デアリ、全國農業經濟會ト云フモノハ單ニ會員トス、トアツテモ、是ハ條文ニサウアルダケノコトデ、連絡ヲスルト云フ意味ダ、斯ウ只今ノ御説明デアリマスカラ、大體了承ハ致シマシタ、私ノ質問ハ是デ終リマスガ、又他ノ機會ニ於キマシテ何かノ機會ニ於テ發言サシテ載クコトニ致シマス

○千石與太郎君 チョット松本サンノ御質問ニ關聯シテ簡單ニ……松本サンノ御質問ノ中ニアリマシタ町村農業會長ノ推薦ノ問題デアリマス、私ハ餘リソレヲ法律的ニムツカシク解釋シマセヌ、一體是ハ選舉ト云フ言葉ヲ使ッテ宜イノダラウケレドモ、斯ウ云フ場合ニ於テハ選舉ト云フ言葉ヲ避ケテ總會ニ於テ推薦スルト云フ言葉ヲ使ッタノデハナカラウカト自分勝手ノ解釋ヲシテ居ル、從ッテ現在ノ町村ノ農會、町村ノ産業組合ニ於テヤツテ居リマスルヤウニ、少數ノ推薦委員ヲ設ケテ、ソレガ相談シテ形式ハ委員長ガソレヲ指名スルヤウニスルトカ、或ハ其ノ他便宜ノ方法ニ依ッテ議長ガ指名スル、ソレガ今度法律デハ推薦ト云フ言葉デ以テ現レテ居ルト云フ風ニ思ッテ居ル、又是ハ町村農會ニ於テモ當然一人ヲ推薦スルモノデアル、或ハ特別ノヤカマシイ村ハドウシテモ是ハ別問題トシテ、原則トシテ一人ヲ推薦スル、而シテ其ノ推薦ニ町村長ガ意見ヲ附シテ地方長官ニ申達スル、此ノ場合ニ於テ町村長ノ意見ガ消極的デアツタリ、或ハソレヲ地方長官ガドウ扱フカト云フコトニ付テハ、改メテ農林大臣ニ其ノコトハ御質問シタイト思ッテ居リマスガ、兎ニ角一人ノ推薦者ニ對シテ町村長ガ意見ヲ具スルト云フ風ニナルベキモノト私ハ一人デ決メテ居ッテ、併シ只今政府委員ノ御答辯ニ依ルト、又松本サンノ御質疑ニ對シテ政府委員ノ方デ以テハハッキリト御答ガナイノデ、松本サンノ方カラハ、是非一ツ委員會ノ開會中ニソレニ付テハハッキリトシタ答辯ヲシテ貰ヒタイト云フヤウナ御希望デアリマシタガ、私モ斯ウ云フ問題ハ一ツハハッキリト政府ノ方ニ於テ御定ニナツテ、サウシテ町村農業會ハ

會長ノ選舉ニ付テマゴツカヌヤウニ、又無
閣ニ二人モ三人モ推薦シテ、サウシテ地方
長官ヲ困ラスヤウナコトヲセヌヤウニ、矢
張りハッキリト一人出スト云フ風ニシタイ
ト思ヒマスノデ、サウ云フ點ハ能ク十分一
ツ御檢討下サイマシテ、サウシテ松本サ
ンノ仰シヤツヤウニ決メテ御答ヲ御願ヒ致
シタイト存ジマス、ソレカラ尙松本サ
ンノ御意見ノ町村農業會ノ會長トソレカラ町村
長ノ兼任ト云フコトニ付テ色々御話ガアリ
マシタガ、時間モアリマセヌノデ、是ハ又
他ノ機會ニ讓ツテ大臣ニ質問シタイと思
居リマス

○三井清一郎君 私人質疑ハ午後ニ……

○委員長(伯爵黒木三次君) 承知致シマシ
タ

○三井清一郎君 チョット資料ニ付テ、農
村ノ所謂借財ノ整理狀況ヲ出シテ戴キタイ

○政府委員(重政誠之君) チョット今ノ千
石サシノ御希望ニ關聯シテ、私先程松本サ
ンニ對スル御質問ニ御答ヲ致シマシタ點ガ
十分デナイ點ガアリマスカラ、一應ソレヲ
此ノ機會ニ申上ゲテ置キマス、此ノ推薦ト
致シマシタノハ、實ハ御承知ノヤウニ現在
ノ農會法等ニ於キマシテハ、衆議院ノ選舉
ノヤリ方ト同ジヤウナコトニ、細カク選舉
ノ規定ヲ設ケテ居ル、選舉人名簿モ作成シ
テ農會ガヤルト云フヤウナコトニ現行法
ハナツテ居ルノデアリマシテ、是デハドウモ
農業團體トシテ、サウ云フヤウナコトヲ今後
ニ於テモヤルト云フノデハ、是ハ却テ面倒
ナコトヲ強ヒルト云フコトニナリハシナ
イカ、ソコデ大體現狀ニ於キマシテハ、只
今千石サシノ述ベラレマシタヤウナ銓衡委
員ヲ作ツテ、ソレニ委シテ人ヲ決メテ、ソレ

ヲ總會ノ推薦ト云フ形ニ於テヤルト云フノ
ガ、現在ノ實際ノヤリ方ニナツテ居リマシ
テ、サウ云フ意味デ推薦ト云フコトヲ此處
ニ書イタノデアリマシテ、ソレガ爲ニ非常
ニ面倒ガ起ルト云フコトニナレバ、結局ドコ
カデハ數ニ依ツテ決定ヲシナケレバナラヌ
ト云フヤウナ場合モ勿論最後ニ於テハ豫想
ガ出來ルノデアリマスガ、多クノ場合ニ於
キマシテハ、只今申述ベマシタヤウニ、又
千石サシノ仰セノヤウナコトヲ行クノデハ
ナイカ、サウ致シマスレバ此處ニ面倒ナ規
定ヲ澤山設ケルト云フコトデナシニ、推薦
ト云フ、斯ウ云フコトヲ行ク方ガ宜カラウ
ト云フコトデ、斯ウ云フコトニ致シタ譯デア
リマシテ、大體内務省トノ相談モサウ云フ
コトデ了解ヲ致シテ居ルヤウナ譯デアリマ
ス

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデハ午後
ハ一時半カラ開會致シマス、是デ休憩致シ
マス
午後零時五分休憩
午後一時四十一分開會

○委員長(伯爵黒木三次君) 是ヨリ午前ニ
引續キマシテ委員會ヲ開會致シマス

○千石與太郎君 此ノ農業團體統合ノ問題
ハ、是ハ決シテ新シイノデハナクテ、相當
古クカラシテ論議サレテ居タノデアリマス、
併シ新シク問題トシテ採上ゲラレマシタノ
ハ昭和十五年以來ノコトデアリマシテ、關
係團體當事者ト致シマシテ、又農業者側ト
致シマシテモ統合ノ必要ト云フコトニハ意
見ノ一致ヲ見テ居タノデアリマス、ソレガ
色々ナ事情デ今迄ハ議會ニ提出サレルコト
ガ出來ナカッタノデアリマシタガ、幸ニ今回

政府ハ此ノ議會ニ之ヲ提出サレマシタコト
ハ私共ノ大ニ満足致ス次第デアリマス、
而シテ提出サレマシタ所ノ農業團體法案ノ
條文ヲ讀ンデ見マスト云フト、多少私共ノ
満足爲シ得ザル點モアツタノデアリマス、實
ハ私共ハ其ノ取扱ニ付キマシテ甚ダ苦心
ヲ致シテ居ツタヤウナ次第デアリマス、私共
ハ御承知ノ通り昭和十六年ノ十一月ニ農林
計畫委員會ノ農林水產物團體部會ノ決議ヲ
根幹トシテ法案ガ作成セラレルモノト思
居タノデアリマシタ、其ノ際ニ決議致シマ
シタ農業團體統制要綱ノ基本方針ト云フコ
トハ斯ウ云フ風ニナツテ居リマス、世界情勢
ノ急展開ニ伴ヒ、緊迫化セル事態ニ即應セ
ル戰時體制ノ確立ト國民生活ノ全分野ニ互
ル計畫經濟貫徹ノ爲メ諸團體ヲ統合整備
シテ完全ナル農村協同體ノ再建ヲ行ヒ、以
テ國家ノ綜合計畫ニ基ク食糧其ノ他重要農
產物ノ生産責任團體トシテ其ノ創意及能力
ノ發揮ニ遺憾ナカラジメムトス、ト云フヤ
ウナコトニ基本方針ガナツテ居リマシタ、又
團體ノ職能ニ關シマシテハ、團體ハ政府ノ
協力機關トシテ重要農業政策ノ立案ニ對シ
政府ニ協力スルト共ニ、實施計畫ノ立案及
其ノ計畫實行ノ責任ヲ負ヒ、且必要ナル場合
ニ於テハ政府ニ意見ヲ具申ス、ト云フヤウ
ナコトニナツテ居リマシタ、今回提出ノ法案
ノ條文デハ、農業ニ關スル國策ニ即應シ農
業ノ整備發達ヲ圖ルコトヲ目的トス、ト云
フコトニナツテ居リマシタ、其ノ上ニ此
ノ地方農業會ノ場合ニハ、且會員ノ農業及
經濟ノ發達ニ必要ナル事業ヲ行フコトヲ目
的トス、ト云フコトガ加ツテ居リマス、ソレ
デアリマスカラシテ、條文ヲ唯見タダケデ
ハ新農業團體ノ性格ガ甚ダ積極性ヲ缺キ、

私共ガ統合ヲ主張致シマシタ理由、又官民
一致シテ決定致シマシタ農林計畫委員會ノ
要綱トハ相當ニ隔リガアルト存ジタノデア
リマス、其ノ後衆議院ノ本會議ニ於ケル議
員ノ質問ニ對スル農林大臣ノ答辯ニ斯ウ云
フ風ニ言ハレテ居リマス「新農業團體ガ國
策ノ協力機關トシマシテ、其ノ創意ト責任
トヲ以チマシテ、農業諸施策ノ徹底ノ實施
ヲ推進スベキモノデアリマスルコトハ勿論
デアリマシテ、國策即應ト云フ字ヲ使ッテア
リマスノデ、消極的ト云フヤウナ御氣持ヲ御持
チニナツタノデハナイカト思ヒマスガ、此ノ
字句ハ積極的ナ協力ノ部面ヲモ含ンデ居リ
マスルコトハ勿論デアリマス」ト云フ風ニ
大臣ガ述ベラレタノデ、私ハ満足致シタ次
第デアリマス、就テハ今回ノ法律ニ依リマ
シテ統合セララル、農業團體トシテハ今迄實
行爲シ、又現ニ實行爲シツ、アル總テノ事
業ハ、新農業團體ニ於テハ、ソレガ綜合的
ニ積極的ニ擴充強化サレテ行ハレ、又國家
的綜合的ニ基ク食糧其ノ他重要農產物ノ生
産責任團體トシテ、其ノ創意及ビ能力ノ發
揮ニ依リマシテ必要ナル事業ヲ行ヒ、更ニ
又戰爭ノ遂行上必要ナル貯蓄ノ増加ナリ、
民族力ノ増進ニ關シマシテモ決戰體制下ノ
農業者、農村トシテノ責務ヲ完遂爲シ得ル
新農業團體デアルト云フ信念ノ下ニ、新農
業團體ノ運營ヲ行ツテ然ルベシト私共
トシテハ存ズル次第デアリマスルガ、ソレ
ニ付キマシテ政府ノ御所信ヲ御伺ヒシタイ
ノデアリマス

○國務大臣(井野碩哉君) 新農業團體ノ使
命ナリ職能ニ付キマシテハ、今千石委員ノ
御話ノ通りデアリマス、先般農業團體統制
要綱トシマシテ發表セラレテ居リマスル精

神ト、此ノ法案ノ精神トハ違ハナイノデア
リマスルガ、唯其ノ當時ノ發表ノ字句等ニ
於キマシテ、多少誤解ヲ招ク字句ガアリマ
シタノデ、ソレ等ヲ字句ノ整理致シマシ
テ、サウシテ法文化サレマシタノガ今回ノ
法案デアリマス、デアリマスカラ今回ノ法
案ノ字句カラ此ノ中ニ文字解釋デ其ノ當時
ノ精神ト違フデヤナイカト云フ御氣持ヲ御
持テ願ハナイヤウニ御願ヒシタイノデアリ
マス、國策ニ即應シタト云フコトノ意味ハ、
所謂國家ノ協力機關トシテ新農業團體ガ生
産増強ニ對スル責任ト創意トヲ以テ活躍シ、
而モ農民ノ總力ヲ結集スベキ統合機關デア
ルト云フ風ニ御理解ヲ願ヒタイノデアリマ
シテ、從テ其ノ事業等モ現在行ッテ居リマ
ス事業ヲ行ヒマスコトハ勿論、更ニ協力機
關トシテノ強力ナル團體構成ヲナスノデアリ
マスカラ、從來ヨリ一層戦力増強ノ上ニ資
スル所ガ多大デアルト斯ウ信ジテ居ル譯デ
アリマス

○千石興太郎君

能ク分リマシタ、次ニ御
同ヒシタイコトハ農業團體法第十一條ノ地
方農業會ノ事業ニ關聯致シマシテ御伺ヒシ
タイノデアリマス、農業會ノ事業ヲ此ノ條
文デハ必行事業ト任意事業トニ分チマシタ
コトハ、是モ露骨ニ申シマスレバ、私共滿
足ヲ爲シ得ザル點デアリマス、私ハ此ノ新
農業團體ト云フモノハ、是ハ普通ノ意味ニ
於ケル職能團體デハナイト存ジテ居ルノデ
アリマス、是ハ我が國農業ノ特異性ヨリ見
マシテ、農業、農業者、農業者ノ生活ト云
フ此ノ三ツノモノガ三位一體、密接不可離
ノ關係デアアルカト信ジテ居リマス、是ハ午
前ニモ政府委員ノ總務局長カラモ斯ウ云フ
御話ガアリマシタ、從テ今迄ノ農業團體

ハ此ノ見地ニ立チマシテ諸般ノ事業ヲ行ッ
テ居リマス、農會ト致シマシテモ、農業者
ノ生活狀態ニ關スル施設ヲ行ッテ居リマス
シ、農村産業組合亦然リデアリマス、農業
團體ガ農業生産ノミニ關スル職能團體デア
ルト云フ觀念ガ若シ世間ニアリト致シマス
レバ、ソレハ我が國ノ農業ノ特異性ヲ忘却
シタル、又過去ノ現實ヲ没却シタル許スベ
カラザル獨善的思想ト申シテモ私ハ宜カラウ
ト思ヒマス、私ハ農業團體ハ農業生産、農業者
ノ經濟、農業者ノ生活、更ニ農業者トシテ、
又農民トシテノ國家的、社會的任務ヲ完遂
スルガ爲ニ、生産増強ニ對スル指導獎勵ナ
リ、或ハ又或種ノ統制ナリ、又生産物ノ集
荷販賣、農業及農業者ニ對スル必需物資ノ
配給ハ勿論ノコト、農業及農業者ノ金融、
經濟、厚生等全面的ニ互リマシテノ事業ヲ
運營爲スベキ團體デアルト信ジテ、今迄モ
其ノ方針ヲ以テ運營シ來ツタノデアリマス、
サレバ新シキ農業團體ト致シマシテモ必行
事項トカ、任意事項トカ、事業上ニ於テ區
別シタル第十一條ノ條文ニ付キマシテハ、
實ハ満足ヲサレナカッタノデアリマス、此
ノ條文ハ見様ニ依リマシテハ、農業者ノ生
産ト農業者ノ生活トヲ明確ニ區別シテ、明
確ニ分ケマシテ、サウシテ諸般ノ施策ヲ爲
スベキモノデアアルト云フ風ニモ取ラレル
虞ガアルノデアリマス、又從來トテモサウ
云フヤウナ取扱ヲ希望シテ居ル向キガ世間
ニハアルヤウニ承ッテ居リマス、此ノ點ニ
付キマシテモ既ニ農林大臣ハ、是ハ單ニ法
制ノナ理論ニ基イタモノデアリマシテ、決
シテ事業上兩者間ニ輕重ノナイモノデアリ
マスルコトハ勿論デアリマスト云フコトヲ、
衆議院ノ本會議ニ於テ言明サレテ居ラレ

○國務大臣(井野碩哉君)

只今千石委員ガ
御述ニナリマシタ通り、農業團體法第十一
條ニ於キマシテ、其ノ事業ヲ必行事項ト任
意事項、其ノ言葉ガ當テ居ルカドウカ分
リマセヌガ、サウ云フ御言葉ヲ御使ニナリマ
シタカラソレヲ引用スルノデアリマスガ、
サウ云フ風ニ分レテ居リマス、其ノ分レテ
居リマスル點カラ見マシテ、農業團體ノ目
的ナリ使命ト云フモノハ、單ニ農業者ノ生
産部面ニ於ケル職能ノミヲ持ツ、ソレニ重
點ヲ置ク團體デアッテ、生活方面ニ對シテハ、
其ノ職能ヲ、從來ノ農會ナリ産業組合ト變
更シタ嫌ハナイカト云フ御尋デアリマスル
ガ、其ノ點ハ、衆議院ニ於テ私ガ答辯申上
ゲマシタ通り、此ノ條文ハ法制上ノ理論カラ
ニ於キマシテノ輕重ハ決シテ相違ガナイノ
デアリマス、立法ノ沿革ヲ申上ゲマスト、
當初ハ實ハ區別ナク書イテ見タノデアリマ

マスノデ、此ノ點私共ハ了解致シ、又満足
致シタ次第デアリマスガ、私ガ先程申上ゲ
マシタヤウニ、我が國ニ於キマシテハ農業
生産ト農業者ノ生活トハ特ニ離ルベカラザ
ル關係ガアル、農業生産ヲ増強スルガ爲ニ
ハ、農業者ノ生活ヲ眞ニ農業者ラシク、質實
健全ニ、又適正明朗化スルコト、言ヒ換
ヘマスレバ、農業者ノ自給自足的生活ヲ簡
素、圓滑、快適ニ實行爲シ得ルヤウニスル
コトガ極メテ必要ナルコトデアリマシテ、
更ニ強ク申シマスレバ、是ガ即チ増産ノ基
盤ヲ成スモノト言ウテモ差支ナイノデハナ
イカト信ジテ居ルノデアリマスルガ、政府ト
致サレマシテハ、此ノ點ハドウ云フ風ニ御考
ニナッテ居リマスルカ、御伺ヒ致シタイノ
デアリマス

○千石興太郎君

大臣ノ御答ハ能ク分リマ
シタデス、今ノ必行事項、ソレカラ任意事
スガ、併シ必ズ行フト云フコトニナリマス
ト云フト、多クノ農業會ノ中ニハ、其ノ中
ノ一ツ位行ハナイモノモアリ得ルト云フコ
トニナッテ參リマシテ、結局其處ニ無理ガ
生ジテ參リマスノデ、斯ウ云フ風ニ必ズ行
フモノト、一ツ位ハ行ハナクとも農業會ト
シテノ機能ニ支障ガナイモノトノ區別ヲ致
シタノデアリマス、從テ會則等ニ於キマ
シテハ恐ラク此ノ二ツノ種類ト云フモノハ
同ジニ規定セラレルノデアリマスルカラ、
會ノ事業トシテノ動キ方ハ、其處ニ厚薄ノ
差ハナクナッテ來ルト信ジテ居ルノデアリ
マス、サウシテ今御話ノ通り、農會ナリ、
或ハ産業組合ノ今日迄ノ發生ノ沿革竝ニ其
ノ後ノ運用ノ實情ヲ見テ居リマシテモ、農
業者ノ産業ト生活經濟トノ兩方面ニ於テ、
極メテ農民ノ爲ニ指導ノ立場ニ於テ、又利
用厚生ノ見地カラ見マシテ立派ナ貢獻ヲナ
シテ來テ居ルノデアリマスルカラ、今回ノ
新農業團體ニ於キマシテモ、十分サウ云フ
點ヲ考慮致シマシテ指導モ致シ、又監督モ
致シテ參リタイト考ヘテ居リマス、從ッテ
單ナル職能團體ト云フコトデハナイコトハ
勿論デアリマス、唯地方自治體トノ關係モ
十分考慮シテ參リマセヌト、今日農民ハ地
方ニ於テ矢張り自治團體ノ一員トシテ、色
色ノ利便ナリ或ハ事業ナリヲ致シテ居ルノ
デアリマスカラ、其ノ兩者ノ勸業ニ付キマ
シテ、此ノ法制トシマシテハ色々苦心シタ
點モゴザイマスシ、十一條ニ關シマスル限
リハ、サウ云ツタ點ニ付キマシテ何等ノ區
別ガアルト云フコトハナイモノト御了解ヲ
願ヒタイノデアリマス

○千石興太郎君

大臣ノ御答ハ能ク分リマ
シタデス、今ノ必行事項、ソレカラ任意事

項ト云フノハ、大臣ガ衆議院ノ御答辯ニ使ッテオイデニナリマスノデ、私モ其ノ言葉ヲ使ッテヤウナ譯デアリマス、今大臣ノ御答ニ依リマシテモ、直接ニハサウハ仰シヤイマセヌデゴザイマシタケレドモ、此ノ農業生産ト農民生活ト云フモノハ密接不可離ノ關係ガアルト云フコトハ、是ハサウ云フ風ニ矢張り御考デアラウト私存ジマスルガ、其ノ御答ニ關聯致シマシテ御伺ヒ致シタイコトハ、是ハ少シク法案トハ間接ニナリマスルケレドモ、本年ノ食糧増産ニ付テデアリマスルガ、私ノ見マス所デハ、本年モ増産ニ必要ナ肥料ヤ其ノ他ノ資材ナリ又勞力關係ニ於キマシテモ、今年ニ於テ決シテソレガ良好化スルト云フコトハ望マレナイモノデアツテ、大體ハ先ツ昨年程度ニ満足致シマシテ、サウシテ増産ニ農業者ガ邁進シナケレバナラヌト思ッテ居リマス、從ッテ農業者ヲシテ増産ヲ遂行セシムルガ爲ニハ、マア農業者ガ報國精神ト申シマスカ、ソレヲ更ニ一層昂揚スルコトガ最モ緊要デアルト考ヘマスルガ、ソレト同時ニ又農業者ノ只今申上ゲマシタ自給自足ノ生活ニ、大臣ガ何時モ仰シヤル通りユトリガアルヤウニシテ、農村ノ老若男女ヲ舉ゲテ愉快ニ明朗ニ、増産ニ全力ヲ集中セシムルコトガ、是ハ最モ緊要ナコトデアラウト存ジマスルガ、左様ナ點ニ付キマシテ、何カ此ノ際コンナ施設ヲ實行シテ見タイト思フト云フヤウナ御考ガアリマシタナラバ、一ツ御伺ヒシタイト存ジマス

○國務大臣(井野碩哉君) 食糧ノ自給自足態勢ヲ確立致シテ參リマスル見地カラ食糧ノ増産ニ向ヒマシテ政府トシテモ有ラユル方面カラ色々施設ヲ致シテ居ルノデアリマス、其ノ中デ今御話ノ精神ノ方面ニ於テ農村ノ生産力増強ヲ昂揚シテ行クト云フ施設ニ關シマシテハ、從來執ッテ居リマスル色々ノ施設ハ、既ニ千石委員御承知デアリマスル通り、全國ノ町村カラ二人ツ、ノ青年ヲ毎年内原ニ集メマシテ、約一萬四、五千ノ農業増産報國推進隊ト云フモノヲ編成シテ一月訓練致シ、サウシテ精神ノ昂揚ヲ圖ッテ居リマスガ、更ニ本年ノ豫算ノ上ニ於キマシテハ、農道場ト云フモノノ擴充計畫ヲ立ッテ居リマスコトモ、既ニ御承知ノコトト存ジマス、是ハ主トシテ精神的ニ農民精神ヲ昂揚スルト云フ方面ノ施設デアリマスガ、何カ農村ヲ愉快ニスルト云フ方面ニ付テノ施設ヲ考ヘテ居ルカト云フ御話デアリマスガ、是ハ結局矢張り農村ノ文化ナリ、厚生施設ノ擴充デアラウト思ヒマス、從ッテ文化ノ方面ニ付キマシテハ、今日農村文化協會ト云フヤウナモノガゴザイマシテ、之ヲ通ジテ農村ノ娛樂ナリ、或ハ其ノ他文化ノ向上ニ資シテ居リマスガ、是モ現在農林省ト致シマシテモ、色々助成ハ致シテ居リマスガ、更ニ一段ノ擴充ヲ致シマシテ、此ノ協會ヲ利用シテ十分農村方面ノ娛樂ニ對スル施設ヲ擴充シテ參リタイト思ッテ居リマス、又更ニ臨時的デハアリマスガ、増産期間等ニ於キマシテハ、所謂移動演藝ト云フヤウナモノヲ別ノ方法デ色々農村ニ廻シマシテ、サウシテ是ガ慰安ニ努メテ居リマス、又厚生施設トシマシテハ厚生省ガ主トシテ色々計畫シテ居リマスガ、結局無醫村ヲ解消スルト云フ方向ニ向ッテ、色々施設ヲ致シテ居リマス、又農村結核ノ問題ガ相當重大デゴザイマスノデ、ソレニ對シテハ今回相當大キナ計畫ヲ厚生省トシテモ立ッ

テ居リマスノデ、是等ト相俟ッテ參リマスレバ、相當效果ハアリ、又國民健康保險ノ問題モ、厚生省トシテ相當ニ農村方面ニ向ッテ徹底セシメテ居リマスカラ、是等ノ施設ガ共々相俟ッテ參リマスレバ、農村自體ニ於ケル所謂福利施設ト云フモノガ十分徹底シテ來ルノデハナカラウカ、斯ウ考ヘテ居リマス

○千石與太郎君 チョット速記ヲ止メテ……

○委員長(伯爵黒木三次君) 速記ヲ止メテ(速記中止)

○委員長(伯爵黒木三次君) 速記ヲ始メテ……

○千石與太郎君 次ニ御伺ヒ致シタイコトハ、是ハ色々大臣モ御心配ニナッテ居リマス、農業團體ノ役員ニ關スルコトデアリマスガ、中央農業會ノ會長副會長、又ハ全國農業經濟會ノ理事長ト云フヤウナコトハ、農林大臣ノ任命トナッテ居リマス、是ハ此ノ任免ニ付キマシテハ、大臣ガ團體側ノ意嚮ヲ明察サレマシテ、適任者ヲ任命サレルコトト思ヒマスカラ、是ハ別ニ問題モ何モナイノデアリマス、唯道府縣農業會デハ、總會ニ於テ推薦シタモノニ付テ、地方長官ノ推薦ニ依リ農林大臣之ヲ命ズルト云フコトデアリマスシ、又町村農業會ノ方ハ、總會ニ於テ推薦シタモノニ付テ、是ハ市町村長ノ意見ヲ徵シテ地方長官ガ之ヲ命ズルトアリマスガ、私ハ今此ノ條文ニ付キマシテ彼此申スノデハアリマセス、政府部内ニ於カレマシテ種種ナ意見ガアリ、又御檢討ノ結果斯ウ云フ風ニナッタノデアリマスカラシテ、之ニ付テハ何モ申上ゲルノデハアリマセスガ、唯今後此ノ條文ノ運用上ニ於テ、或ハ混雜ガ、ゴタ／＼ト言ヒマスカ起ルヤウナコトガア

リハセヌカト心配致シテ居ルノデアリマス、ソレハ市町村農業會ノ總會ニ於キマシテ推薦シタ者ニ付テ、市町村長ガ消極的ナ意見ヲ附シタルガ爲ニ、地方長官ガ會長ヲ命ジナカッタ場合トカ、又同様ニ道府縣農業會ノ總會ニ於キマシテ推薦シタ者ニ付テ、地方長官ガ、農林大臣ニ對シテソレヲ推薦セナイト云フヤウナ場合ガ若シアッタト致シマスレバ、是ハ其處ニ色々ナモノ、マア面倒臭イゴタ／＼ガ起ルヤウナコトニナリハシナイカトモ存ジマス、特ニ又市町村ノ場合ニ於キマシテハ、是ハ或ハ此ノ町村内ノ地區的ノ關係トカ、或ハ個人的ノ關係トカ、又モウ段々ソナナコトハアリマスマイケレドモ、舊政黨ノ關係トカ云フヤウナコトカラシテ、其ノ意見ガ適正ヲ缺クヤウナ意見ガ附セラレナイトモ限ラナイノデアリマス、デアリマスカラ私ハ矢張り農林大臣トシテハ、地方長官ニ對シマシテ豫メ總會ニ於テ推薦シタ者ニ、市町村農業會長ヲ命ジナイト云フ場合、或ハ又農林大臣ニ推薦シナイト云フ場合ノ標準デゴザイマスネ、ドウ云フヤウナ場合ニハ推薦セヌデモ宜イノカ、又命ゼヌデモ宜イノカト云フヤウナ、此ノ何ト云フカ、基準、大臣ノ方カラデモ地方長官ノ方ニ指示サレテ置ク必要ガアルノデハナカラウカト存ジマス、サウデナイト、ソレガ團體側ノ眞面目ナ意嚮ニ反スルヤウニナル、勿論此ノ場合ニハ團體側ノ方ニ於キマシテ、色々トゴタ／＼ト揉メタリ致シマシテ、立派ナモノヲ得ラレヌト云フ場合ガナイトモ限リマセヌガ、兎ニ角團體側ガ眞面目ニ推薦シタト云フ意嚮ニモ反スルシ、又一面カラ見レバ、農林大臣ガ意圖サレテ居ル所ニ反スルヤウナ虞ガアルヤウ

ニモ存ジマスノデ、何トカサウ云フ場合ニ於ケル基準ヲ地方長官ニ御示ニテ置クト云フコトガ必要デアアルノデハナイカト存ズルノデアリマスケレドモ、其ノ邊ノ御措置ニ付テ大臣ガドウ云フ風ニ御考ニナツテ居ルカ、御伺ヒシタイノデアリマス

○國務大臣(井野碩哉君) 今回ノ新農業團體ノ使命ガ完全ニ達成セラル、ヤ否ヤハ、

一ニ懸ツテ人的構成ニアルト思ヒマス、人宜シキヲ得レバ其ノ會ノ仕事モ舉ガルノデアリマスカラ、是ガ人選ニ當ツテハ農林省ト致シマシテモ、指導監督スル、中央官廳デアアルカラ十分考慮ヲ加ヘテ行キタイト思ヒマス、今御話ノ條文上ノ色々ノ手續ノ爲ニ生ズル煩瑣ナ問題ハ、是ハ私ハ矢張り未然ニ色々ノ工作ヲ加ヘテ行クコトガ一番宜イノデハナイカ、唯形式的ニ色々ナコトガ起ツテ來マシタ後デ、之ヲ推薦シナイ、或ハ任命シナカッタリスルト云フコトダハ行政上マツイト思ヒマス、デアリマスカラ地方長官ハ農林大臣ノ斯ウ云ツタ問題ニ對スル指揮監督ヲ受クル立場ニアルノデアリマスカラ、十分事前ニ連絡ヲ取りマシテ、サウシテ農林省ノ意嚮ニ副フ人物ヲ矢張り選任サセルヤウニ導イテ行クト云フコトガ一番大切デヤナイカト思ヒマス、唯形式的ナ今御話ノヤウナ推薦スル場合トカ、或ハ任命ヲシナイ場合トカ云フ色々ナ場合ヲ規則的ニ書イテ見マシテモ、亦色々ナ理窟ヲ付ケテソレニ從ハナイデ、却テコチラノ意見ニ副ハナイ人ガ出テ來ルト云フコトモアリ得ルノデアリマスカラ、兎角最後ノ形式ヲ履キマス迄ニ、十分一ツ地方長官トモ連絡ヲ取りマシテ、サウシテ今御話ノヤウナ立派ナ人材ヲ農委會ニ網羅スルト云フ方針ヲ進ミタイト思ヒマ

○千石與太郎君 大臣ノ御話ハ分リマシタガ、私今御願ヒ申上ゲルコトハ、會長ヲ決メマ

スル場合ニ當ツテ、矢張り町村長ガ意見ヲ附スルト云フノモ、是ハ一ツ町村ノ總テノコトヲ綜合的ニヤツテ行カウ、サウシテ圓滿ニ町村ヲヤツテ行カウト云フコトデアリマセウシ、又縣ノ方デモ矢張り知事ガ推薦スルト云フヤウナコトモ、サウ云フヤウナ目的デアリマセウカラシテ、却テソレガヤリ方ガ悪クテ、其ノ結果トシテ町村内ニ色々ナ不安ヲ起ストカ、或ハ縣ノ農委會ト、ソレカラ縣廳ノ方ガ却テ變ナ感ジヲ持チ合フト云フヤウナコトデヤイカヌト存ジマス、是ハ無論基準ヲ御作ニナリマセヌデモ、今大臣ガ仰シヤイマサヤウニ、一ツサウ云フヤウナコトガアリマセヌヤウニ、豫メ適當ナ處置ヲ御願ヒシタイト存ジマス、ソレカラ次ニ御願ヒ致スコトハ、是ハモウ今迄衆議院ノ方デモ非常ニ問題ニナツテ居リマスルシ、又午前ニモ松本サンノ方カラシテ政府委員ニモ御質疑ガアリマシテ、政府委員カラ御答ガアリマシタ、町村長ノ町村農委會長兼任ノ問題デアリマス、私ハ實ハ此ノ兼任問題ニ付キマシテハ今迄ノ實際カラ見マシテ、ソレ程深ク是ハ心配モシテ居リマセヌシ、又關心モ持ツテ居ラヌノデアリマス、現在デモ町村長ガ農委會長ヤ、産業組合長ヤ兼ネテヤツテ居ラレルモノガ相當アル、而モ此ノ人々ガ相當ニ立派ナ人デアツテ、所謂近頃ノ言葉デ言フト、適格者デアアル、サウシテ農委會ニハ適當ナ副會長トカ、幹事、又産業組合ノ方ニハ適當ナ事務理事ヲ置イテ熱心ニ仕事ヲヤラシテ居ル、町村ハ其ノ事業ガ進展シマシテ、町村ト、農委會ト、産業組合トノ關係ガ極メテ密接圓滑ニ行ツテ居ルノデアリマスカラ、新農業團體トナリマシテモ、町村ノ事情ガ兼任ヲ適當トスルモノハ遠慮ナシニ兼任ヲヤツテ行ク、其ノ代リニ今迄ノ通り、有爲ナ適任者ノ理事ヲシテ、十分各部門ヲ擔當サセタラ宜カラウト存ジマス、又同時ニ若シ兼任シテ適格ノ町村長ガアリマシテモデスネ、立派ナ團體長ヲ兼任シテモ適格デアルト云フヤウナ町村長ガアリマシテモ、若シ其ノ町村ニハ團體長トシテデスネ、ヤラシテ町村ノ農業者ガ心服シ、又推獎シテ居ルト云フ適格者ガアツタナラバ、是ハ一ツ幾ラ町村長ガ適格者デアツテ兼任シテモ宜イト云フヤウナコトデモ、ソレハ矢張り團體長トシテ得テ居レバ、其ノ人が矢張り團體長ニナル方ガ宜イノデアアラウト云フ風ニ私ハ思ツテ居ルシ、又ソレヲ希望シテ居ルノデアリマシテ、サウ云フ所迄モ何モ是ハ町村長ガ兼任セヌデモ宜イト云フ風ニ思ツテ居ルノデアリマス、之ヲ言ヒ換ヘテ見マスレバ、何モ適格ナ町村長ガ兼任スルコトヲ原則トスル、ト云フヤウナコトヲ決メルト云フヤウナ必要ガナイト存ジテ居ルノデアリマスルガ、此ノ點ハ午前中政府委員カラモ松本サンノ御質疑ニ對シテ御答ガアリマシテ、大體私ノ今申上ゲタヤウナ風ニ政府委員ノ御答モアツタヤウデアリマスガ、更ニ一ツ之ニ付キマシテ政府ノ御所見ヲ御伺ヒシタイノデアリマス

○國務大臣(井野碩哉君) 町村ノ農業會長

ト市町村長ノ兼任ノ問題ハ、私モ此ノコトハ、サウ地方ノ實情カラ見マシテ、重大問題ダトハ考ヘテ居ラナイノデアリマス、今日實際ニ其ノ人宜シキヲ得レバ、兩方兼ネ

テ居ル事態モ隨分アルノデアリマシテ、又ソレデナイ場合ニ於テ、却テ二人ノ町村長ト農會長ガ別デアツテ、而モ極メテ圓滿ナル關係ニアリ、町村ノ治績ノ擧ツテ居リマスル事例モアルノデアリマスルカラ、サウ非常ニ窮屈ニ考ヘナクテモ宜イト思ヒマス、唯此ノ問題ハ御承知ノ通り、此ノ新農業團體ト云フモノガ産業組合、農會其ノ他ノ團體ヲ統合シテ、強力ナル一ツノ國策協力機關トナルト云フコトノ爲ニ、市町村トノ關係ニ摩擦ヲ生ジテハ相成ラヌ、地方自治ヲ却テ其ノ爲ニ紊スコトニナルト云フ懸念カラ、農林、内務ノ間ニ於キマシテ、大體ノ指導方針ヲ統一一致シテ居ルノデアリマス、其ノ指導方針ハ恐ラク今朝程モ事務當局カラ申上ゲタト思フノデアリマスガ、結局兩方ノ適格者デアアルト云フ場合ニハ、成ルベク是ハ兼任サシテ行クト云フ指導方針ヲ執ラウト云フコトニナツテ居リマス、從ツテ今御話ノヤウニ、其ノ一ツノ村ニ二人ノドチラニモ向ク人ガ居ルト云フヤウナ場合ニ、之ヲドウ取扱ツテ行クカト云フコトハ、矢張り今申上ゲマシタ内務、農林兩省ノ指導方針ニ依リマシテ、地方長官ガ其ノ村ノ實情ヲ能ク認識シテ、如何ニシテラ一番村ガ良ク治マリ、又新農業團體ガ活躍出來ルカト云フコトヲ先ヅ考慮シテ、決メテ行クコトト考ヘテ居リマスノデ、是等ノコトハ單ニ農林省、内務省ト云フ問題デナクシテ、日本ノ農村ヲドウ立派ニ仕上ゲテ行クカト云フ國家的見地カラ、總テノ行政官廳ガ考ヘテ解決シテ行クモノデナイカト斯ウ考ヘテ居リマス

○千石與太郎君 大臣ノ御答デ能ク分リマ

ス

シタガ、實ハ私モ矢張り只今申上ガタヤウニ、大臣ト殆ド同ジ考ヲ持ツテ居ルノデアリマスケレドモ、唯衆議院ノ方デ以テ、内務次官ガ特別委員會デ以テ、原則トスルト云フヤウナ言葉ガアリマシタノデ、併シ原則ト云フ言葉モ、是ハ原則デスカラシテ、ヤリヤウニ依ッテハ、極メテ濃厚ナ原則モアルシ、或ハ稀薄ナ原則モアルノデゴザイマスカラシテ、其ノ邊ハ一ツ能ク農林、内務兩省ノ方デ以テ、十分一ツ御相談キ、ソレカラ又地方ノ事情ニ即應致シマシテ、地方長官ニ對シテ適當ナル是ハ一ツ何ト申シマスカ、御指示ヲ御願ヒシタイト存ジマス、次ニ伺ヒタイコトハ、是ハ大臣ニ伺ハヌデモ宜イコトカモ知レマセスケレドモ、町村農業會ノ厚生事業ニ付テデアリマス、農業人口ノ確保ト云フコト、即チ心身共ニ健全ナル農業者ノ數ノ増加、更ニ大キク申シマスレバ民族力ノ増強ト云フコトハ、矢張り是ハ從來デモ各農業團體ノ仕事トシテ、特ニ重要ナル所ノ任務トシテヤッテ參ッタノデアリマス、又色々ナ處置モヤッテ參リマシタ、是ハ勿論農業會トナリマシテモ、先程大臣ノ仰シヤル通り、引續キソレハヤッテ參リマスルノデアリマスコトハ勿論デアリマシタガ、其ノ中デ此ノ重要ナル事業、是ハ單ニ農業團體カラ言ウテ重要ナル事業デナク、日本ノ國カラ言ウテ重要ナル事業ノ一ツデアリマスル國民健康保險組合ノ問題デアリマス、是ハ御承知ノ通り今迄産業組合代行シテ參ッタノデアリマス、私ハ國民健康保險組合ヲ全部ソレヲ産業組合代行スル方ガ早く出來ルカラ、ソレヲ全部代行セイトカ、或ハドウトカ云フヤウナ、ソシナ意見ハ決シテ持ッテ居リマセヌ、併シ今現在ノ

日本ノ状態カラ申シマスレバ、一日モ早く國民健康保險組合ヲ全町村ニ擴充スル、特ニ全農村ニハソレヲ必ズ造ルト云フコトガ必要デアルト思ヒマス、從ヒマシテ是ハ町村ノ農業團體ト、又町村ノ方、町村長ノ方、ソレ等ガ十分ニ相談シテ、オ互ヒニ意見ガ一致シテ、自分ノ村ヂヤ新シクドウモ國民健康保險組合ヲ造ルコトハ、經費ノ關係ナリ、其ノ他ノ種々ナル關係上、ドウモ是ハチヨット都合ガ悪イカラ、一應ハ一ツ團體ノ方デ以テ代行シテ呉レト云フヤウナコトデアレバ、ソレハドシト矢張り農業團體ノ方デ以テ代行スルコトガ、是ガ得策デアリシ、又代行シテ後デ町村ガ獨立シタ組合ニシヨウト言ヘバ、ソレハシテモ宜カラウト思ヒマス、處ガサウ云フ點ニ於テ現在ニ於テハ各府縣ニ於キマシテモ、色々トサウ云フヤウナ進ミ方ニ付テ障礙ノアルヤウナコトモアリマスルガ、ソレハソレト致シマシテ、勿論今度ノ新農業團體、町村農業會ニナリマシテモ、今迄ヤッテ居ル代行組合ハ、勿論是ハ其ノ儘農業會デヤッテ行ケルシ、又今後モ今私ガ申上ガマシタヤウナ、町村ノ方ト農業會ノ方ガ相談シテ、一ツ是ハ農業會ニ代行ササウト云フ所ハ、矢張り代行セシムルヤウニシテ戴イタ方ガ、是ハ非常ニ國民健康保險組合ヲ普及セシムル上カラ申シマシテモ、又國民健康上カラ言ッテモ宜イコトデアアラウト存ジマス、此ノ點ハ確カ衆議院ノ特別委員會デ以テ厚生次官ガ、ソレハサウ云フ風ニスル積リデアルト云フヤウナ御答ガ、確カアッタト存ジマスケレドモ、此ノ點、一應一ツ大臣ノ御答ヲ得テ置キタイト存ズルノデアリマス

○國務大臣(井野碩哉君) 先程農村ノ福利厚生施設ヲ擴充致シテ參リマス一端トシテ、國民ノ健康保險組合ヲ擴充ヲ圖ツテ行ク必要ガアルト申上ガマシタ、此ノ進ミ方トシテ、アノ法案ガ出來マス當初ノ沿革モ、千石委員ノ能ク御承知ノ通り色々経緯ガアリマシタガ、結局産業組合ガ代行シ得ルト云フコトデ、圓滿ニ農林、厚生兩省ノ話合モ著キ、其ノ指導方針デ進ンデ居リマス、處ガ矢張り代行ト云フ氣持デアリマスカラ、思フヤウニ其ノ點ガ進マナイト云フコトモアリマシテ、之ガ爲ニ農村ニ國民健康保險ノ事業ガ速カニ普及シナイト云フコトハ、私モ遺憾ニ存ジテ居ルノデアリマス、厚生大臣ニモ是ハ度々私モ話シテ、餘リコダハラナイデ、斯ウ云ツタ問題ハ既設ノ團體ヲ能ク利用スルコトニ依ッテ、早く普及セシメタラ宜イヂヤナイカト申シテ居リ、厚生大臣モ同ジ氣持ヲ持ッテ居ルヤウデアリマス、デアリマスルカラ今後斯ウ云ツタコトニ付キマシテハ、新農業團體ガ結成サレマス以上、一層一ツ努力シテ參リタイト考ヘマス

○千石興太郎君 最後ニ今一ツ伺ヒタイト思ヒマスケレドモ、是ハ二十日ノ衆議院ノ農業團體法案、新團體法案ノ委員會デ以テ大臣ガソコデ御申ニナッタト云フコトヲ、マダ私其ノ速記録ガ手ニ入りマセヌノデ、新聞ニ依ッテ伺フコトデアリマスケレドモ、其ノ第一ニ農業團體ノ統合ニ付テハ十分從來ノ沿革及地方ノ實情ヲ斟酌シ、混亂ナドノ生ゼザルヤウ適切ナル指導乃至措置ヲ講ズルト云フコトガアリマス、之ヲ何ト申シマスルカ、常識的ナ廣イ頭デ以テ讀ンデ見マスト別ニ問題ハナイノデアリマスケレドモ、併シ之ヲ妙ニ大臣ノ御明示ヲ取ルト云フト、或ハ法律デチャント決メテ居リマ

スル中央ガ所謂中央金庫ノ別格官幣社ヲ入レマシテ三本建、本當ハ二本建デセウガ、ソレカラ地方ハ一本建ト云フヤウナコト迄モ是ハ適切ナル措置ヲ執ルト云フコトデアッテ、或ハ地方モ場合ニ依ッテハ在ルモノヲ脇ニ置イテ、サウシテ三本建デスルノヂヤナカラウカト云フヤウナ、矢張り是ハチヨット自分ガサウ云フヤウナ考デ以テ見ルトサウ云フヤウナ矢張り解釋ガ起ルノデゴザイマス、私ハ決シテソシナコトデハナイ、矢張り法律デ決メラレタ所ノ中央ノ三本建、又地方ノ一本建ハ是ハ法律デ決メタノダカラ、ソレヤラス上ニ於テノ統合ノ方法、統合ノ進展ト云フヤウナ上ニ於テ出來ル限り一ツ從來ノ沿革モ地方ノ實情ヲ斟酌シテ混亂ノ起ラヌヤウニ、又例ヘバ財産關係ニシマシテモ、或ハ其ノ他ノ關係ニシマシテモ、若シ相當面倒ナモノガアレバ、ソレハ矢張り一時ハ暫定的ナ措置ヲ執ッテ、サウシテ本格的ナモノダケハドシトヤルトカ何トカ云フコトヲ矢張り御ヤリニナルベキモノデアアラウト私ハ解釋シテ居ルノデアリマス、ドウモ之ヲ自ラ利スルヤウナ解釋ヲスルト云フト大變ニ是ハ妙ナコトニナリハセヌカト思ヒマスノデ御伺ヒ致スノデアリマスガ、一ツ其ノ邊ノ御説明ヲ御願ヒ致シマス

○國務大臣(井野碩哉君) 只今御舉ゲニナリマシタ衆議院ノ特別委員會ニ於ケル所ノ答辯ハ千石委員ノ御話ノ通りノ氣持デ答ヘテ居リマス、是ハ質問ノ方ヲ御覽戴キマスト、其ノ答辯ハ御懸念ノヤウナコトデハナイノデアリマシテ、本法案ノ實施ニ當リテハ從來ノ沿革及地方ノ實情等ヲ斟酌シ、特ニ深甚ナル注意ヲ拂ヒ、苟クモ混亂乃至不安等ノ生ゼザルヤウ萬全ノ方途ヲ講ズル要ア

リト思フガ、政府ニ其ノ用意ガアルカド
ウカト云フ質問デアリマスカラ、苟クモ混
亂乃至不安ガ生ズルヤウナ措置ハ、是ハ政
府トシテモ執ラナイ、十分實施上適切ナル
指導乃至措置ヲ執ツテ行クト云フ意味デア
リマシテ、法制上モ認メラレテ居ル機能、
機構ヲ其ノ爲ニ變ヘタリ、又今日戦力増強
ノ爲ニ農業團體ノ統合ト云フコトハ農民ノ
輿論デモアリ、又政府モ是非ハ一日モ早
ク達成シタイト云フ希望ヲ持ツテ居ルノデ
アリマスカラ、其ノ爲ニ色々ノ假ニ希望ガ
アリマシテモ、ソレハ能ク指導ニ依ツテ此
ノ法案ノ目的トスル所ニ邁進シテ参リタイ、
斯ウ考ヘテ居リマス

○千石與太郎君 私ノ大臣ニ對スル質疑ハ
是デ一應終リマス、又他ノ委員カラ御質疑デ
モアリマシタラ、ソレニ關聯シテ必要ガア
リマスレバ又其ノ時ニ御願ヒ致シマス

○松本學君 只今千石委員ノ御質問ノ町村
長ノ團體長兼務ノコトデアリマスガ、是ハ
私午前中ニモチヨット御尋ネ申シタノデ、御
答辯ヲ得テ大體ハ了承致シテ居リマス、
大臣ノ今ノ御答ノ中ニ、此ノ問題ハ自分ハ
サウ大シテ重大ナコトトモ思ツテ居ナイ、從
來兼務ノ場合モアツタシ、又實情ニ即シタ處
置ヲ執レバ宜イト思フ、斯ウ云フヤウナ御
話デアツトデアリマスガ、實ハ私ハ是ハ相
當重要ニ考ヘテ居ル、從來町村農會トカ、
産業組合トカ其ノ他ノ組合ガ町村長以外ノ
人ニ依ツテ占メラレテ、サウ云フモノガ一元
化シテ居ナイ、サウシテナカノ能ク運用
モ出來テ居ツテ、又町村長ガ之ヲ兼テ居ル
場合デモ相當宜ク行ツテ居ルト云フヤウナ
事例モアルノデアリマス、ソレハ今大臣モ
チヨット御話ニナリマシタヤウニ從來ハ二

ツ三ツ四ツノ團體ガアツタカラコソ町村長
ガ之ヲ一元化シナイ、即チ此ノ首長ヲ、長
トナル人ヲ一元化シナイデモ、割合ニ宜ク
行ツタノデヤナイカ、ケレドモ今度ハ此ノ團
體ト云フモノガ町村ニ於テ經濟生活、農村
ノ生活ノコト迄ニ相當ノ力ヲ持ツコトニナ
テ、相當有力ノ團體デアリマスカラ、經濟、
産業生活、有ラユル仕事ノ總括的ナ團體ト
ナツテ力強イモノニナツタ以上ハ、是ト町村
長ト云フモノガ一元化致シ、其ノ團體ノ長
ト町村長ガ一元化スル、私ハ兼務ト云フ言
葉ガ何ダカ變ダカラ兼務トハ言ハナイガ、
之ガ一元化シテ行クト云フコトガ、農村ノ
行政バカリデナク、農村生活ト云フモノニ
非常ナ大キナ影響ガアルデヤナイカ、之ヲ
二元ニスルト云フ建前ニナリマス、從來
ノ我が國獨得ノ農村生活ト云フモノガ、何
ダカ斯ウバラノニナルト云フヤウナ處ガ
多分ニアルノデハナカラウカ、謂ハバ一村
一家、全村一家ト云フヤウナ、其ノ村ハ一
家族ノヤウナ積リデ一丸ニナツテ居ルト云
フノニ、首長ガ、長トナルモノガ二ツ出來
ル、頭ガ二ツ出來ルト云フコトニナツテ、而
モ其ノ新シク出來ル團體ノ長ト云フモノハ、
實質的ニハ町村長ト云フモノヨリモツト強
イ實力ヲ持ツト云フコトニナルト、ドウモ
ソコガ農村ノ民政ト云フモノガ壞レテ來ナ
イカト云フコトヲ私ハ非常ニ憂ヘルモノデ
アリマスカラ、相當ニ重大ナ問題デヤナ
イカト考ヘテ居ルノデアリマス、從テ建前
トシテ原則ト云フ言葉ガ惡イカ宜イカ知リ
マセヌガ、建前トシテハサウ云フ見地カラ此
ノ町村ノ長ト團體長トハ一元化スル、斯ウ
云フ建前デヤツテ行ク、ソレハ無論原則ガカ
ラ例外ハアリマセウ、其ノ他ノ場合モ例外

のノ處置トシテ……原則的處置トシテハ必
ズ之ヲ一元化スルト云フヤウナ御方針ニ出
テ戴キタイト云フコトヲ私ハ熱望シテ居ル、
偶、衆議院ニ於テ内務次官ガ原則トスルト云
フヤウナ意味ノコトヲ言ツテ居ラレルノデ
アリマシテ、今度モ私ハ適當ナ機會ニ於テ
内務次官ニ御出席ヲ願フテ、其處ヲ確メテ
置キタイト思フノデアリマス、ソレ等ノ點
ニ付キマシテ、大臣カラモウ一度御意見ヲ
伺フコトガ出來レバ幸デアリマス、モウ一
ツ千石サシノ今ノ御質問ノ中ニアリマシタ、
此ノ法案ハ、ツイ私ハ忘レマシタガ、農林
協議會ト云フカ、何トカ仰セラレマシタガ、其
ノ會デ案ヲ立テ、ソレガ政府ニ建議サレ
テ居ル其ノ字句ガ今御讀上ニナリマシタ、
私ツイ記憶シテ居リマセヌガ、其ノ字句ト
此處ニアリマス此ノ目的ノ所ニアリマス農
業ニ關スル國策ニ即應シ農業ノ整備發達ヲ
圖リ且會員ノ農業及經濟ノ發達ニ必要ナル
事業ヲ行フコトヲ目的トスルト云フコトト字
句ガ違ツテ居ルト云フコトニナツテ居ルヤウ
ニ今拜聽シタノデアリマス、是ハ相當重
要ナコトデアアラウト思フ、目的ヲ決メマス
ル第十條ノ規定ノ此ノ字句ト、此ノ法案ノ
基礎トモナリ、或ハ其ノ建議ニ依ツテ斯ウ云
フ法案ガ出來タトスルナラバ、其ノ時ニ示
サレテ居ル字句トノ間ニ差ガアル、而カモ
字句ノ差ハアルケレドモ、趣旨ハ同ジダ、
斯ウ云フコトニナリマス、ドウ云フ風ニ
解釋シテ宜イノカ、ソレカラ大臣ハ今其ノ
建議ノ中ノ字句ニハ多少誤解ヲ生ズル字句
ガアツタカラ、字句ノ訂正ヲシタノダト、斯
ウ云フ御話ガ今アリマシタガ、ドウ云フ字
句ガ誤解ヲ生ズルヤウナ字句デアアルノカ、
ドンナ一體誤解ヲ生ズルコトニナルノカ、

ソレヲ一ツ明カニシテ戴キタイト思ヒマス
○國務大臣(井野碩哉君) 先程市町村農業
會ノ會長ト、市町村長ノ兼務ノ問題ニ付テ、
私ハサウ重大ニ考ヘテ居ラナイト申上ダタ
ノハ、決シテ此ノ市町村ニ於ケル自治ノ關
係ト、此ノ經濟機關トノ關係ヲ輕視シテ居
ルト云フ意味デ申上ダタノデハナイ、實際
ノ行政ノ運用ニ於テ、地方長官ガ兩方ノ任
命權ナリ、認可權ヲ持ツテ居リマスカラ、現
在ノ實情ヲ能ク地方長官ガ見テ指導シテ參リ
マスレバ、其處ニサウ心配スルヤウナコトハ起
リ得ナイ、デアルカラソレ程是ガ重大問題ダ
ト云フ風ニハ考ヘテ居ラナイト云フ風ニ申
上ダタノデアリマス、從テ地方長官ガ其ノ任
命ニ當リマシテ、任命ナリ認可ニ當リマシテ、
指導シテ參リマス方針ニ付キマシテハ、先
程私ガ御答ヘ、申上ダマシタヤウニ、農林、
内務ノ間ニ取極ガ出來テ居リマス、此ノ取
極ノ方針ニ依リマシテ、指導シテ參ルノデ
アリマスカラ、實際ニ於テ千石委員ノ御話
ニナルコトモ、亦松本委員ノ御話ニナルコ
トモ、同ジ結果ニナツテ行クノデヤナカラウ
カ、其處ガ唯字句ノ上デ、原則デアアルトカ、
原則デナイトカ云フコトデ決ルベキ問題デ
ナイノデ、結局適任者デアレバ、此ノ指導
方針ノ下ニ成ルベク兩者ヲ兼任サシテ行クト
云フコトニハナツテ居ルノデアリマス、今其
ノ文句ヲ讀ンデ見マスルト云フト、「地方長
官ガ市町村農業會ノ會長ヲ命ズルニ付テハ
諸般ノ條件ヨリ見テ市町村長ガ市町村農業
會ノ會長タルニ適當ナルモノナル限り之ヲ
市町村農業會ノ會長ニ選任スル方針ヲ採ラ
シムルコト」サウシテ其ノ會長ヲ命ズルニ
付キマシテモ、道府縣農業會ノ會長ノ意見
ヲ徵スル、斯ウ云フヤウナコトニナツテ居リ

マスカラ、松本委員ノ御趣旨トモ是ハ違テ居ナイ、サウ云フ指導方針ノ下ニ選任ニ當テ行ク譯デアリマス、從テ今後ノ運用ニ付キマシテハ、是ハ矢張り原則ニスルトカシナイトカ云フヤウナ、其ノ困苦シイコトデナシニ、實際ノ實情ニ即シテ、ドウシタラ其處ノ村ガ一番良ク治ッテ行クカト云フコトヲ主眼トシテ、地方長官ガ此ノ兩省ノ取極ニ基イテノ指導ヲシテ行クコトガ適切デヤナイカト考ヘテ居ル譯デアリマス、ソレカラ農林計畫委員會ノ答申案ニ付キマシテハ、其ノ當時ノ色々ノ實情ニ即シマシテ、此ノ答申直チニ之ニ基イテ立案ヲシタノデアリマスガ、併シ色々ノ事情デ法案化サレナカッタノデアリマス、今日モ此ノ精神ガ違ッテ居ナイト云フコトハ、結局此ノ當時ノ團體統制ト云フ問題モ、國策ノ協力機關トシテ農民ノ總意ヲ結集シテ、サウシテ農民ノ總意ト責任トヲ發揮セシムベキ團體トスルト云フ、其ノ精神ニ違ガナイト云フコトヲ申シタノデアリマス、從ッテ其ノ事業等ニ付キマシテモ、無論多少ノ色々見方ニ依ッテ違ハアリマスケレドモ、其ノ精神ニ副フ意味ニ於テノ事業ヲ、此ノ團體デアラシメルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、其ノ字句ノ點ニ付キマシテハ……

○委員長(伯爵黒木三次君) 速記中止……
〔速記中止〕
○委員長(伯爵黒木三次君) 速記ヲ始メテ……
○松本委員 今大臣カラノ御話デ能ク分リマシタ、此ノ十條ノ目的ノ字句ハ、農林計畫委員會デアリマシタカデ建議サレマシタ字句ト對照シテ見マシテモ、率直ニ、此ノ第十條ニ掲ゲラレテ居リマスル此ノ目的ノ

此ノ字句ヲ此ノ儘ニ解釋シテ、少シモ其ノ建議ト違ッタクコトモナイヤウデアリマスノデ、此ノ十條ノ字句ヲ其ノ儘ニ率直ニ解釋スルト云フコトニ致シテ宜イダラウト思ヒマスガ如何デスカ、ソレデ宜シウゴザイマスカ
○國務大臣(井野碩哉君) ソレデ結構ダト思ヒマス
○三井清一郎君 私ハ此ノ團體法ヲ研究シテ見テ、若干ノ疑問ヲ持ッテ居リマシタガ、午前中坊城君始メ松本君、其ノ他ノ質疑應答ガアリ、又午後専門家ノ千石君ガ、大臣ニ對シテ種々ノ問題ヲ御質疑ニナリ、御答辯ヲ得テ居ル、從ッテ私ガ今此處ニ質問スルコトハ蛇足ニ過ギナイヤウナ感ジガスルノデアリマスガ、此ノ農業團體法案、水産團體法案モサウデアリマスガ、之ヲ御提出ニナッタ經歷モ今聞キマシタガ、要スルニ今日ノ決戰態勢ニ即應シテ、農村ノ増強ヲ圖ッテ我が國ノ食糧問題ヲ解決セムトスル意味ガ十分ニ含マレテ、最モ都合ノ好イ組織ニシヨウト云フ方面カラ御研究ニナッタモノト考ヘル方ガ私ハ正シト考ヘル、從ッテ此ノ法案ノ全文ヲ研究シテ見マスト、其ノ意味カラ云フト疑ノ點ガアッタノデアリマス、私ハ若シサウ云フ國家ノ此ノ時局ニ關係シテ、農村ヲ強化シ、我が食糧ノ自給自足ヲ圖ル上ニ付テ最モ良イ統制方法ヲ講ジテ行カウト云フ趣意カラ申スナラバ、是ハ坊城君ノ意見ニアリマシタ通り三本建ハイカスデヤナイカ、一體中央農業會ト云フモノハ指導機關デアアル、他ノ農業會及ビ經濟會、中央金庫等ハ是ハモウ實行機關デアアル、此ノ指導機關ヲ大臣ガ握ッテ、サウシテ指導サシテ、片手ニハ大臣ハ行政的監督ヲ十分ニヤッテ行ク所ニ妙味ガアルノダ、ソレナノ

ニ之ヲ三本建ニシタノハドウカト云フ疑ヲ持ッテ居リマシタガ、政府委員カラノ御説明ガ非常ニ懇切ニアリマシタノデ、大體ハ了解シマシタ、已ムヲ得ナイ、今日ノ舊體制カラ今新體制ニ移ル過程時期ニ於テハ、斯ウ云フヤウナ方法ヲ採ッテ行クノモ一ツノ方法デアリ、又却テ混亂ヲ生ゼシメナイデ宜インデヤナイカト云フ考ガ出タノデアリマス、唯午前ニ松本君カラ御質疑ガアリマシタ六十一條ニ、中央農業會ハ道府縣農業會及全國農業經濟會ヲ以テ其ノ會員トス、此ノ意味ヲ御質シニナッタ時ノ御答デハ、當局ノ御答ハ唯連絡ヲスルニ過ギナイト云フヤウデ、矢張り三本建ハ何處迄モ三本建デアアル、中央農業會ト連絡スルニ過ギナイト云フヤウナ御意見デアリマシタガ、法律ハ成立後ハ解釋法デ行クノデアリマスカラ、誰モ此ノ會員トスルト云フコトガ單純ニ連絡ト考ヘナイダラウト思フ、茲デ若シ政府委員ノ御答辯ノ通りトシタナラバ、農林大臣ハ之ニ付テ何等カノ訓令カ或ハ省令カデ指示ヲ御與ヘニナルカドウカ、此ノ點ヲハッキリシテ置キタイト思フノデアリマス

○國務大臣(井野碩哉君) 只今三井委員ノ御述ニナリマシタ通り中央農業會ト全國農業經濟會並ニ農林中央金庫ノ三本建ニナッテ參リマスルコトハ、今日ノ狀態ニ於テ其ノ必要ヲ認メテ立案ヲ致シタクコトニ付テハ既ニ御理解ヲ得マシタノデ其ノ點ハ御答ヲ申上ガマセヌ、中央農業會ガ全國農業經濟會ヲ會員トシテ居ル點ニ付テ、單ナル連絡ダケデハナイノダラウト云フ御話デアリマス、單ナル連絡ト云フコトハ、是ハドウ云フ風ニ解釋シテ宜シウゴザイマセウカ、即チ全國中央農業會ト云フモノハ農業全般ニ對スル

ルハ指導機關デアリマス、指導ノ國策ニ協力シマシテ、サウシテ國策決定ヲ下部迄滲透セシメル一ツノ中央協力機關デアリマスカラ、農業經濟會ト云フ方ハ經濟ノ行爲ナリ或ハ指導ヲ行クノデアリマス、經濟以外ノ色々ヲ指導モアリマスカラ、サウ云フ指導ヲ全國的ニ致シマス際ニモ農業經濟會モ十分理解シテ、サウシテ自分ノ經濟行爲ヲ行クコトガ、最モ中央ニ於テノ指導ガ統一サレル譯デアリマス、サウ云フ意味デ會員ト致シタノデアリマス、其ノ外ニ經費モ分配シナケレバナリマセヌシ、又會議ニ出テ色々ノ意見モ述べラレルト云フコトニ於テ兩者ノ關係ガ一層綿密ニナッテ行クノデハナイカ、サウ云フ意味デ政府委員ハ御答ヘシタノダラウト、斯ウ考ヘテ居リマス

○三井清一郎君 此ノ特別委員會ハ農業關係ヲ若干研究シテ居ル人ガ多ク集ッテ居ルノデアリマシテ、大分其ノ點ニ付テ疑問ガ出ルノデアリマスカラ、將來是ガ一ツ禍根ニナリヤシナイカト心配スルノデアリマス、若シサウ云フヤウナコトガアレバ、何カ農林大臣ノ指示カ省令其ノ他デハッキリシテ置ク必要ガアルンデヤナイカ、斯ウ考ヘルノデアリマス
○國務大臣(井野碩哉君) 此ノ點ニ付テハ別段サウ深イ經緯モアリマセヌシ、又因縁モ實ハナイノデアリマシテ、之ヲ作リマス時ニ各團體ノ色々ノ御意見モ伺ヒ、又農林關係ノ先輩ノ御意見モ伺ッテ、斯ウシテ行クコトガ一番圓滿ニ又密接ニ行クンデヤナイカト云フコトデ斯ウ云フ立案ニナッタ譯デアリマス、別ニハッキリシタ通牒ヲ出シマセヌデモ、私ガ適切ニ運用ヲ行キマスレ

パ間達ナイト斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス
○三井清一郎君 此ノ草案時代ノ大臣ガ長ク
クオイデニナレバ問題ハナイノデスケレドモ、
斯ウ云フモノハ古クナル程解釋上ニ疑問ガ起
リテ來ル、サウ云フ風ナ御考ナラバ宜シウゴザ
イマス、次ニ此ノ全國購買販賣組合聯合會ガ全
國農業經濟會トナツテ居ル、我々モ農業經濟ニ
付テ若干地方ヘ出テ翼賛會ナドカラ行ツテ調
ベタコトモアリマスガ、地方ヘ行ツテ經濟問題
ヲ持出スト悉ク農業經濟、地方デ金融經濟トカ
「インフレ」トカソナ問題ハ地方デ論ズルコト
デハナイ、地方ハ地方限リノ狭イ區域ノ生産消費
ノ問題ニ歸著シテシマフ、ソコデ地方デハ此ノ全
國購買販賣組合聯合會、從來ノ道府縣產業組合
聯合會、產業組合ト、是ガ非常ナ有力ニナルト
同時ニ、之ニ反對スル者ガ出テ來テ居ル、ソレハ
御承知ノ通り多年商工業方面ト產業組合トノ
摩擦ハソコニアル、漸ク今日ノ時局ガ深刻ニナ
リツ、アル爲ニ其ノ摩擦ガ表面上運動スルニ
ナラヌト云フガケニ過ギナイ、御承知ノ産業組
合ハ、日本ノ産業組合程發達シタモノハ外國ニ
例ガナイヤウニ發達シテ來タ、從ツテ産業組合
中央金庫ハ四十億以上ノ資金ヲ持ツテ居ルト云
フ力強イノニナツテ來テ居ル、之ニ今度全國農
業經濟會ニ改組シテ矢張り從來ノ如キ經濟問題
ヲ處理シテ行ク、農村デ……ト云フトハ實ニ
實力カラ云フトモアラハ此ノ指アラウト思フ、
斯ウ云フモノヲ私ハ此ノ指導機關ノ中ニ入レ
タツテ差支ナイ、或ハ中央金庫ノ如キハ是ハ
道府縣市町村ノ農會ノ融其ノ他ノ關係ヲ持
ツダケデアリマスカラ、ドツチデモ宜シイノ
デアリマスガ、農業經濟會ト云フモノハ中央
農業會ノ指導上最モ大

切ナモノデアアル、是ガ今現實ニ地方ヘ行ク
ト起ル問題ハ、農村ノ肥料其ノ他ノ配給ヲ
産業組合ニヤラサウ、イヤ商工組合ニヤラ
サウト云フノデハ引張り帆ニナル、産業組合
ハ遅クテ困ル、モウ肥料ノ要ラス時期ニ肥料
ヲ配給シテ居ルト云フ非難迄私ハ聞イテ居ル
ノデアリマスガ、ソレハホンノ當事者ノ注意
ガ足ラヌト云フ結果デアリマセウカ、兎ニ角
此ノ今度改正ニナリマス農業會ノ、個々ノ
會員ニナルモノハ十五條ノ第一號デ「其ノ地
區内ニ住所有スル者ニシテ農業ニ密接ナル
關係ヲ有スルモノ」トシテ是ガ所謂農村ノ
商工業、小サナ商工業ヲヤツテ居ル者ヲ意味
シテ居ルノデアラウト思ヒマスガ、斯ウ云フ
モノガ此ノ會員ニナツテ居ルカラト云ウテ、
此ノ從來ノ産業組合ト商工會トノ摩擦ハ
綺麗ニ拂拭シ得ルトハ私ハ考ヘラレナイ、
此ノ點ニ付テ大臣ハ、ドウ云フ御考ヘラ
持ツテオイデニナリマスガ

○國務大臣(井野碩哉君) 地方ニ於キマス
ル、産業組合ト中小商工業者ト云フモノノ
關係ハ、所謂從來反産運動ト云フヤウナコ
トデ、相當ヤカマシイ時代モアリマシタ、
併シ段々ト物資ガ統制サレテ參リマシテ、
兩者爭ツテ居ルト云フヨリハ、物ガナクナ
テ來タト云フ見地カラデアリマスガ、段
段兩者ノ調節ガ取レテ參テ來テ居ルノデ
アリマシテ、最近デハ昔ノヤウナコトハモ
ウ無クナツテ來テ居ルノデアリマス、從ツ
テ之ヲドウ調整スルカト云フ問題ハ、農業團
體法ノ機構ノ問題ノミデハハ解決スベキモ
ノデアリマセヌド、結局行政運営ニ依リ
マシテ適切ナル處置ヲ執ツテ行クコトガ一
番宜イノデアリマシテ、今回ノ團體法ニモ
是等ノ人々ヲ網羅シテ、一ツノ農業會ヲ作

第四部第一三類 農業保險法中改正法律案特別委員會議事速記第七號 昭和十八年二月二十三日 貴族院

リ得ル機構ニシテ行キマシタノモ、サウ云ッ
タ行政運営ノ一手段トシテ、是モ考ヘラレ
ルト云フコトニ存ジテ居ルノデアリマス、
從ツテ今後ニ於キマシテモ、矢張り此ノ問題
ハ相當問題トシテハ殘ツテ居リマスカラ、農
林省トシマシテモ商業者ト、農業者トノ間
ニ中間機關ノ運營方針ト云フモノガ決ツ
テ居リマス、其ノ方針ニ基キマシテ善處シ
テ參リタイト斯ウ考ヘテ居リマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 速記ヲ止メテ
下サイ (速記中止)
○委員長(伯爵黒木三次君) 速記ヲ始メテ
下サイ (速記中止)
○三井清一郎君 次ニ此ノ法案ノ重點ハ午
前カラノ質疑應答ノ點ガ私ハ此ノ團體法案
ノ重點ト考ヘテ居リマス、此ノ重點ガ了解
出來ル以上ハ我々ハ他ニ意見ハナイノデア
リマスガ、序ニ承リタイガ、先刻千石君ノ
質疑ニアリマシタ保健ニ關係ノアル健民運
動ヲ政府ノ指示其ノ他デ團體ガヤツテ居
リマス、處ガ此ノ健民運動ハ私ハマダ新聞其
ノ他デ能ク見テ居ナイ爲ニ見落シガアルカ
知レマセヌガ、厚生省關係ノ方面ガ多ク健
民運動ニ出テ居ル、ソレカラ文部省系統デ
ハ體育關係ノ人ガ多ク出テ居ル、ソレデ私
ハ或時ニ、速記ヲ止メテ下サイ

○委員長(伯爵黒木三次君) 速記ヲ中止シ
テ…… (速記中止)
○委員長(伯爵黒木三次君) 速記ヲ始メ
テ…… (速記中止)
○男爵三須精一君 此ノ度農業團體法ガ立
案サレタノハ、誠ニ時宜ニ適シタモノデア
リマス、現在農會ニ於キマシテハ、非常ニ
統制ニナツテ以來事務ガ多忙ニナツテ居リ

シテ、實際現在技術者ト云フモノガ少ク、
且煩雜ナ仕事ニ從事スル爲ニ、肝腎ノ指導
方面ト云フモノガ留守ニナルト云フコト
ヲ、屢々地方ニ於テ聞クノデアリマス、此
ノ度團體法ガ出來マスレバ、必ズヤ技術者
ハ自分ノ職責ヲ十分ニ發揮シ、専念スルコ
トガ出來ルコトト存ジマス、ソレニ付キマ
シテ現在農業技術者ト云フモノガ、ナカ
希望者モ少ク、且是ガ養成ヲスル爲ニ、各
縣ニ於キマシテ養成所ト云フモノヲ各地方
ノ農會ニ配付サレタノデアリマスガ、此ノ
養成所ニ希望スル者ガナク、各縣トモ大分
人ヲ集メルノニ弱ツテ居ルヤウデアリマス、
是ハ一ツハ技術者ト云フモノガ將來ニ於ケ
ル望ガ少ク、且待遇上ノ關係モ餘リ良クナ
イト云フ爲ニ、斯ウ云フ結果ニナルノデヤ
ナイカト思フノデアリマス、此ノ際之ヲ機
會ニ是非共技術者ノ方面ニ將來ニ對スル希
望ヲ持タセル何カ方法、或ハ待遇ノ改善、
其ノ他ニ付テ政府當局トシテハ何等カ御考
ガアリマセウカ

○政府委員(重政誠之君) 只今御述ニナリ
マシタヤウニ、農業技術者ガ生産技術ヲ指
導致シマスコトガ、現在ノ此ノ時局ニ於
キマシテ生産増強ヲ來シマス一ツノ大イナ
ル重要ナ點デアルト云フコトニ付キマシテ
ハ、全ク同感ヲ致シテ居ル次第デアリマシ
テ、サウ云フ意味カラ致シマシテ、只今御
述ニナリマシタヤウニ農業技術員ノ養成ニ
付キマシテハ、私共ト致シマシテハ、非常
ニ之ヲ重要視致シテ居ルノデアリマシテ、
本年度ニ於キマシテモ五十萬圓足ラズノ豫
算ヲ計上致シマシテ、技術員ノ訓練ト申シ
マスカ、再教育ヲ致ス、或ハ又農學校ヲ出
マシテ技術員ニナリマス間ノ給與等ニ付テ

シテ、實際現在技術者ト云フモノガ少ク、
且煩雜ナ仕事ニ從事スル爲ニ、肝腎ノ指導
方面ト云フモノガ留守ニナルト云フコト
ヲ、屢々地方ニ於テ聞クノデアリマス、此
ノ度團體法ガ出來マスレバ、必ズヤ技術者
ハ自分ノ職責ヲ十分ニ發揮シ、専念スルコ
トガ出來ルコトト存ジマス、ソレニ付キマ
シテ現在農業技術者ト云フモノガ、ナカ
希望者モ少ク、且是ガ養成ヲスル爲ニ、各
縣ニ於キマシテ養成所ト云フモノヲ各地方
ノ農會ニ配付サレタノデアリマスガ、此ノ
養成所ニ希望スル者ガナク、各縣トモ大分
人ヲ集メルノニ弱ツテ居ルヤウデアリマス、
是ハ一ツハ技術者ト云フモノガ將來ニ於ケ
ル望ガ少ク、且待遇上ノ關係モ餘リ良クナ
イト云フ爲ニ、斯ウ云フ結果ニナルノデヤ
ナイカト思フノデアリマス、此ノ際之ヲ機
會ニ是非共技術者ノ方面ニ將來ニ對スル希
望ヲ持タセル何カ方法、或ハ待遇ノ改善、
其ノ他ニ付テ政府當局トシテハ何等カ御考
ガアリマセウカ

シテ、實際現在技術者ト云フモノガ少ク、
且煩雜ナ仕事ニ從事スル爲ニ、肝腎ノ指導
方面ト云フモノガ留守ニナルト云フコト
ヲ、屢々地方ニ於テ聞クノデアリマス、此
ノ度團體法ガ出來マスレバ、必ズヤ技術者
ハ自分ノ職責ヲ十分ニ發揮シ、専念スルコ
トガ出來ルコトト存ジマス、ソレニ付キマ
シテ現在農業技術者ト云フモノガ、ナカ
希望者モ少ク、且是ガ養成ヲスル爲ニ、各
縣ニ於キマシテ養成所ト云フモノヲ各地方
ノ農會ニ配付サレタノデアリマスガ、此ノ
養成所ニ希望スル者ガナク、各縣トモ大分
人ヲ集メルノニ弱ツテ居ルヤウデアリマス、
是ハ一ツハ技術者ト云フモノガ將來ニ於ケ
ル望ガ少ク、且待遇上ノ關係モ餘リ良クナ
イト云フ爲ニ、斯ウ云フ結果ニナルノデヤ
ナイカト思フノデアリマス、此ノ際之ヲ機
會ニ是非共技術者ノ方面ニ將來ニ對スル希
望ヲ持タセル何カ方法、或ハ待遇ノ改善、
其ノ他ニ付テ政府當局トシテハ何等カ御考
ガアリマセウカ

シテ、實際現在技術者ト云フモノガ少ク、
且煩雜ナ仕事ニ從事スル爲ニ、肝腎ノ指導
方面ト云フモノガ留守ニナルト云フコト
ヲ、屢々地方ニ於テ聞クノデアリマス、此
ノ度團體法ガ出來マスレバ、必ズヤ技術者
ハ自分ノ職責ヲ十分ニ發揮シ、専念スルコ
トガ出來ルコトト存ジマス、ソレニ付キマ
シテ現在農業技術者ト云フモノガ、ナカ
希望者モ少ク、且是ガ養成ヲスル爲ニ、各
縣ニ於キマシテ養成所ト云フモノヲ各地方
ノ農會ニ配付サレタノデアリマスガ、此ノ
養成所ニ希望スル者ガナク、各縣トモ大分
人ヲ集メルノニ弱ツテ居ルヤウデアリマス、
是ハ一ツハ技術者ト云フモノガ將來ニ於ケ
ル望ガ少ク、且待遇上ノ關係モ餘リ良クナ
イト云フ爲ニ、斯ウ云フ結果ニナルノデヤ
ナイカト思フノデアリマス、此ノ際之ヲ機
會ニ是非共技術者ノ方面ニ將來ニ對スル希
望ヲ持タセル何カ方法、或ハ待遇ノ改善、
其ノ他ニ付テ政府當局トシテハ何等カ御考
ガアリマセウカ

第四部第一三類 農業保險法中改正法律案特別委員會議事速記第七號 昭和十八年二月二十三日 貴族院

ノ待遇ノ改善デアリマス...

ノ團體ニ於キマシテハ人手不足...

テハ、從來徴収ヲ致シテ居リ...

○男爵三須精一君 尙伺ヒマス...

○政府委員(重政誠之君) 現在ノ團體ノ職...

○政府委員(重政誠之君) 大體ニ於キマシ...

ハ午前十時カラ開會致シ...

- 伯爵黒木 三次君
公爵一條 實孝君
公爵山縣 有道君
侯爵池田 宣政君
子爵岡部 長景君
子爵松平 保男君
子爵土岐 章君
子爵本多 忠晃君
入江 貫一君
三井清一郎君
男爵三須 精一君
男爵坊城 俊賢君
男爵西 西乙君
宮田 光雄君
赤池 濃君
松本 學君
千石興太郎君
塩田 團平君
米原 章三君
山上 岩二君
柴田兵一郎君
石黒 忠篤君
農林大臣 井野 碩哉君
政府委員 農林省總務局長 重政 誠之君
農林省水産局長 寺田 省一君
農林書記官 藤田 巖君

昭和十八年二月二十八日印刷

昭和十八年二月二十八日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局